

寄り道



コンセプト

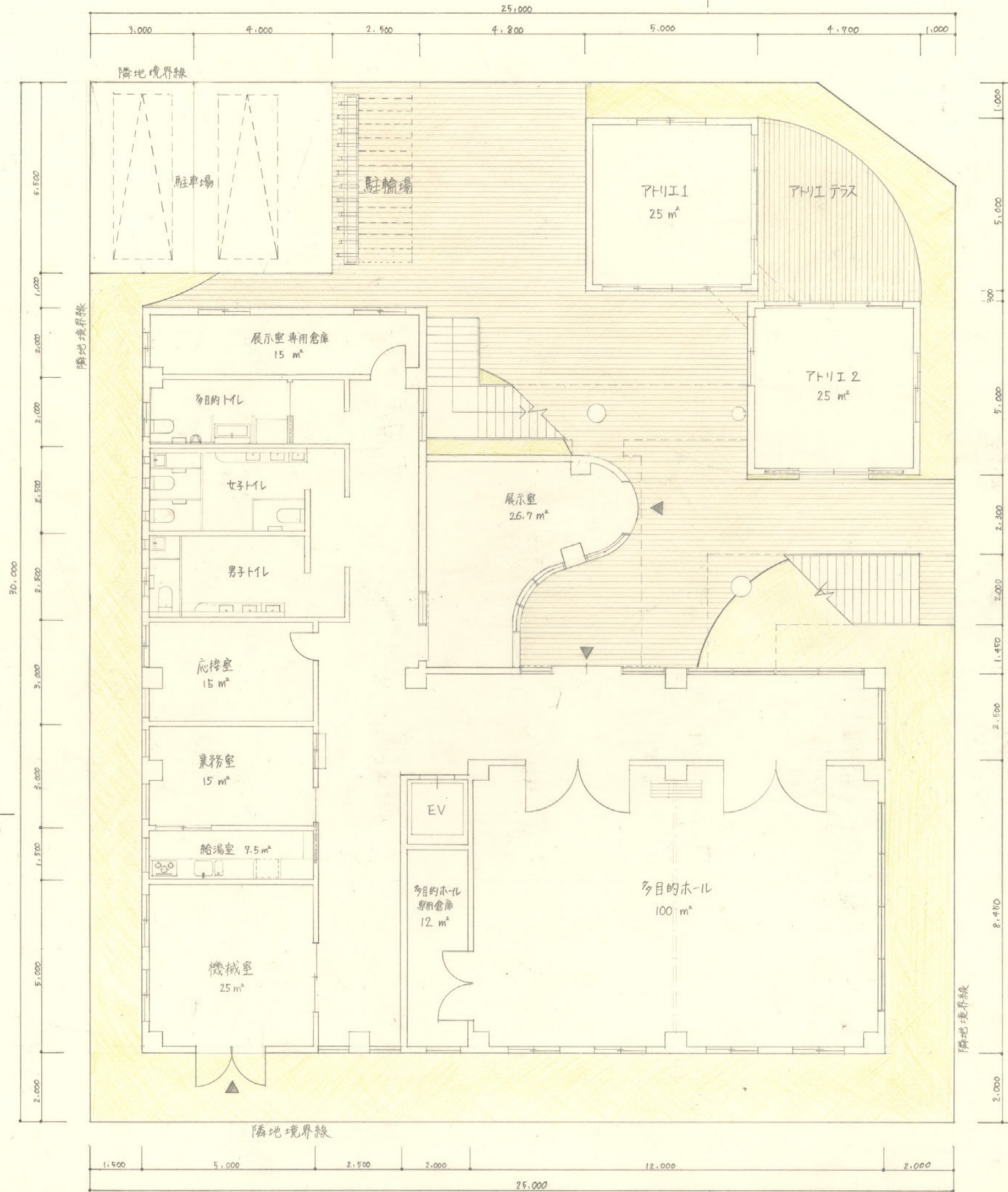
この建物は、目的も無くこの場所を通る人、それぞれ目当てのもののために訪れる人、地域住人の人運、いろんな人がすれ違いつらがる、そんな人の通り道・寄り道のような場所をイメージしてデザインしています。アトリを連続して置くことで出来る空間では、一部床木材を曲線的に切り、展示室の壁を曲線でデザインすることにより人を誘導すること道として流れを止めないということを目指しました。アトリでは、守土市の伝統工芸品である「笠間藍染」の体験が出来ます。染物の干すという作業は時間がかかりますが、テラスで干しメイン道路に向けて設置することで人を呼び、印象に残るようにしています。また、この通り道を通ること、染料の香り、体験の水の音と体で感じる事ができます。2階では、Cafeテラスや開放資料室を設け、アトリ上部には「Ru」というテラスを設置しています。ここではくつろぎを与えられるようなデザインをしています。

仕上げ表

外部仕上	外壁	コンクリート / 一部格子木材		
	屋根	シート防水		
1-2階外部床・テラス		木材、ガラス		
内部仕上		床	壁	天井
	エントランスホール・廊下	コンクリート	EP塗装	コンクリート
	展示室	木70-407	EP塗装	コンクリート
	多目的ホール	白石(天然石)	EP塗装	EP塗装
	Cafe	黒石	EP塗装	EP塗装
アトリ	一部木70-407	EP塗装	EP塗装	EP塗装

面積表

敷地面積	838,000,000 m ²	
建築面積	390,000,000 m ²	
床面積	1F	399,535,000 m ²
	2F	321,665,000 m ²
	延べ床面積	721,200,000 m ²



1階平面図兼配置図

笠間藍染体験

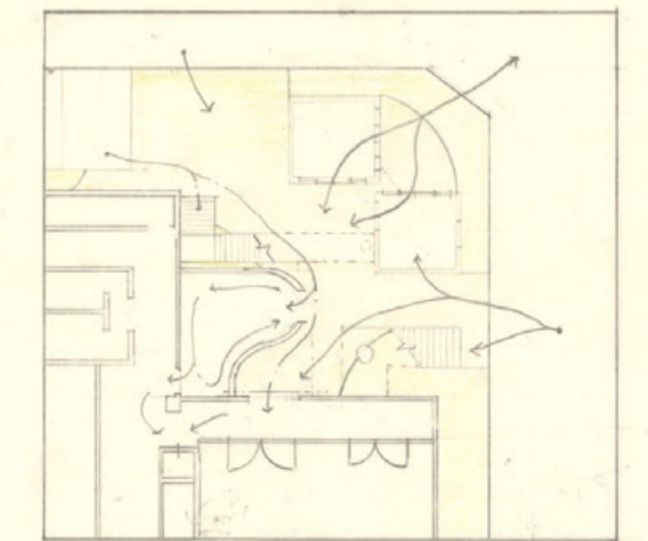
○ 説明



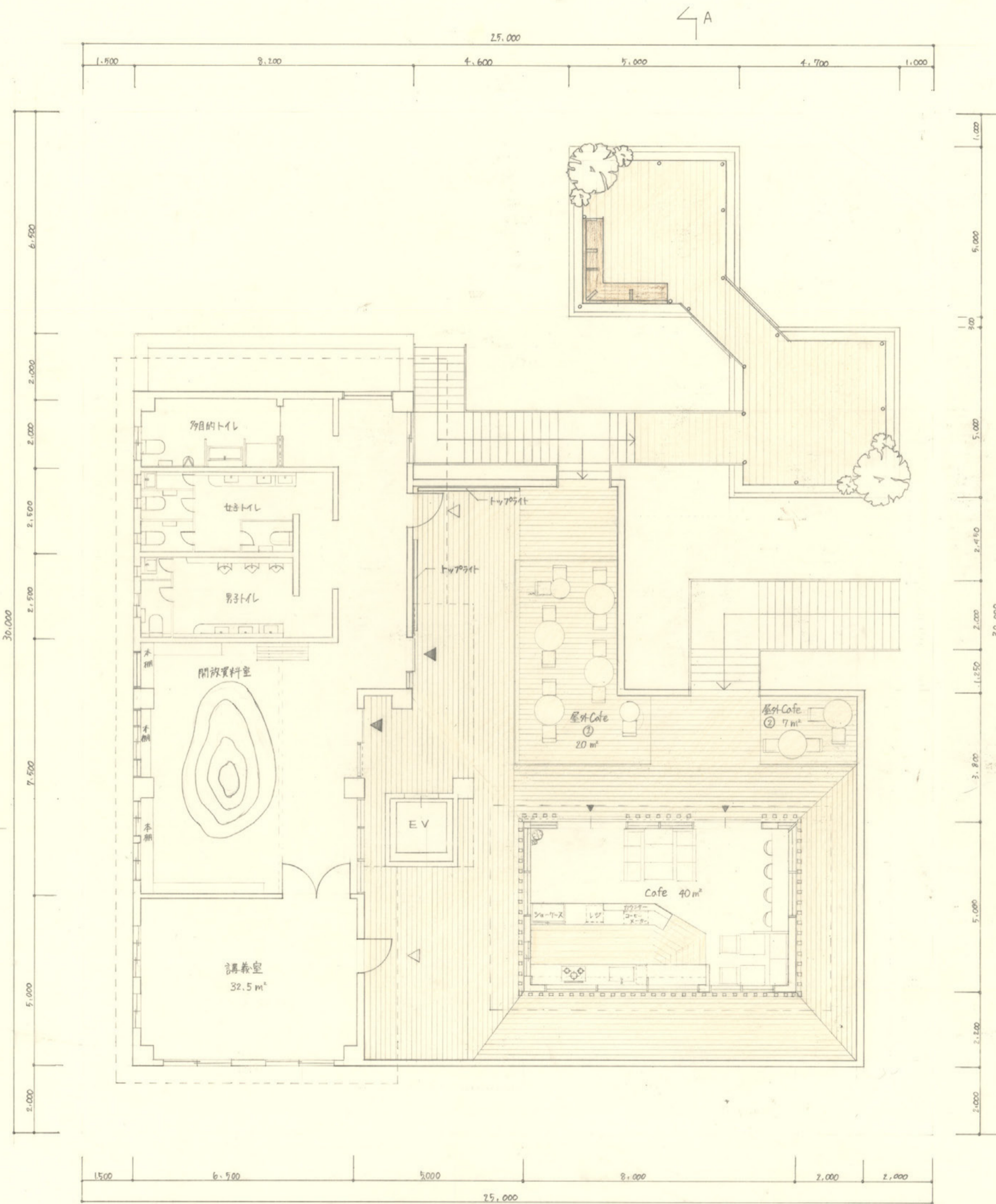
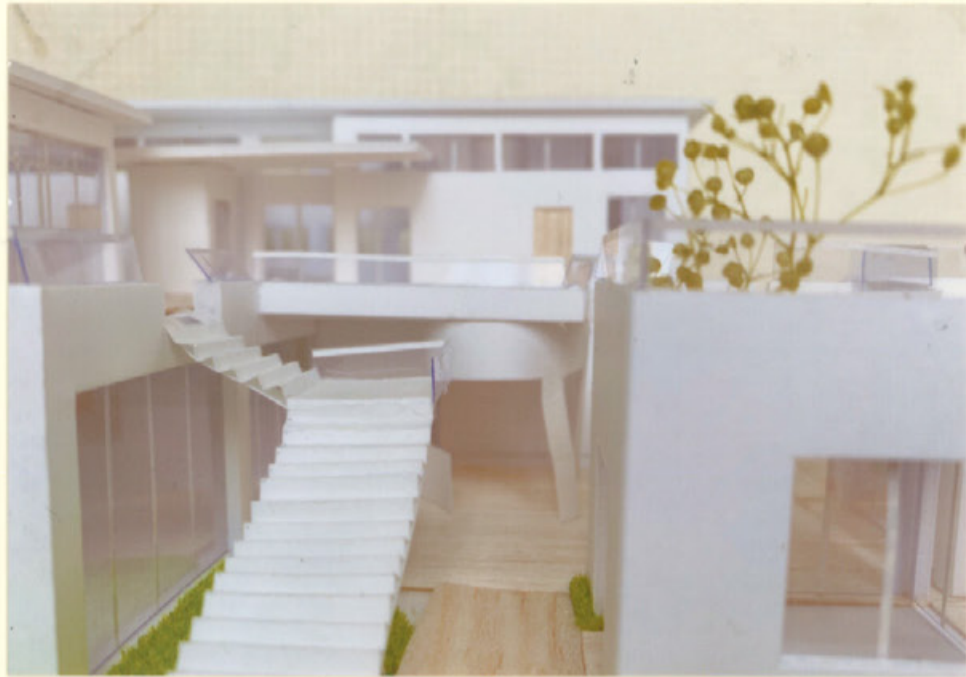
○ 染める・水洗い



○ 干す



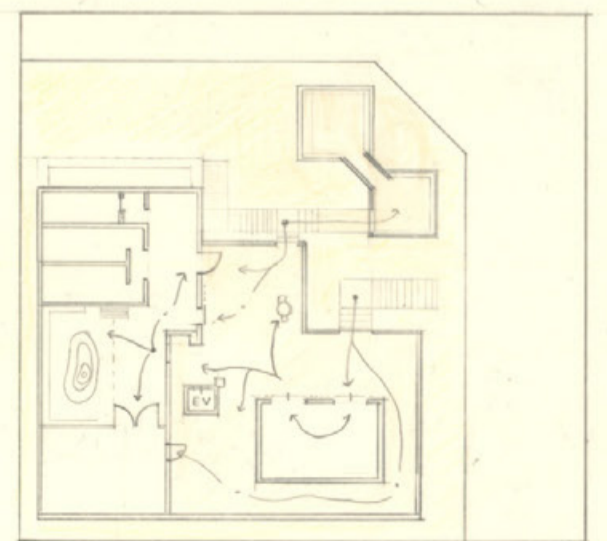
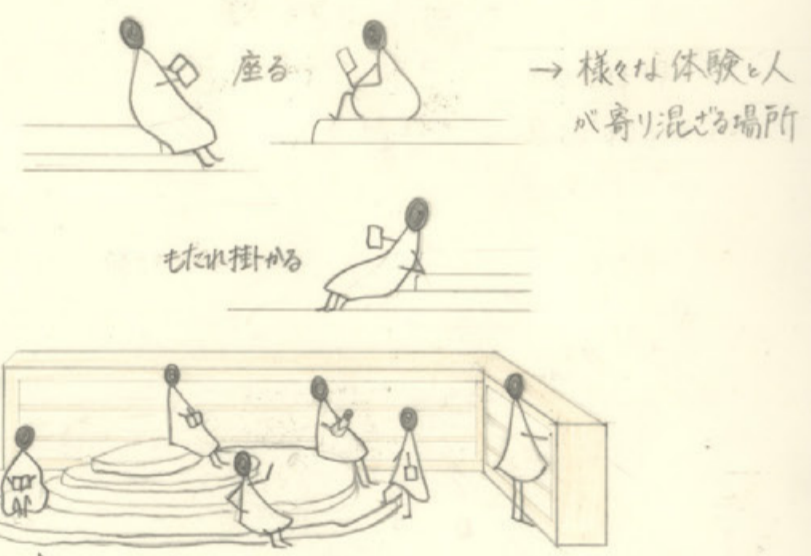
1階平面図 外構・展示室・アトリ等人の流れ / メイン通り・北側道路から



アトリエ上テラス
Ru (流水の場)

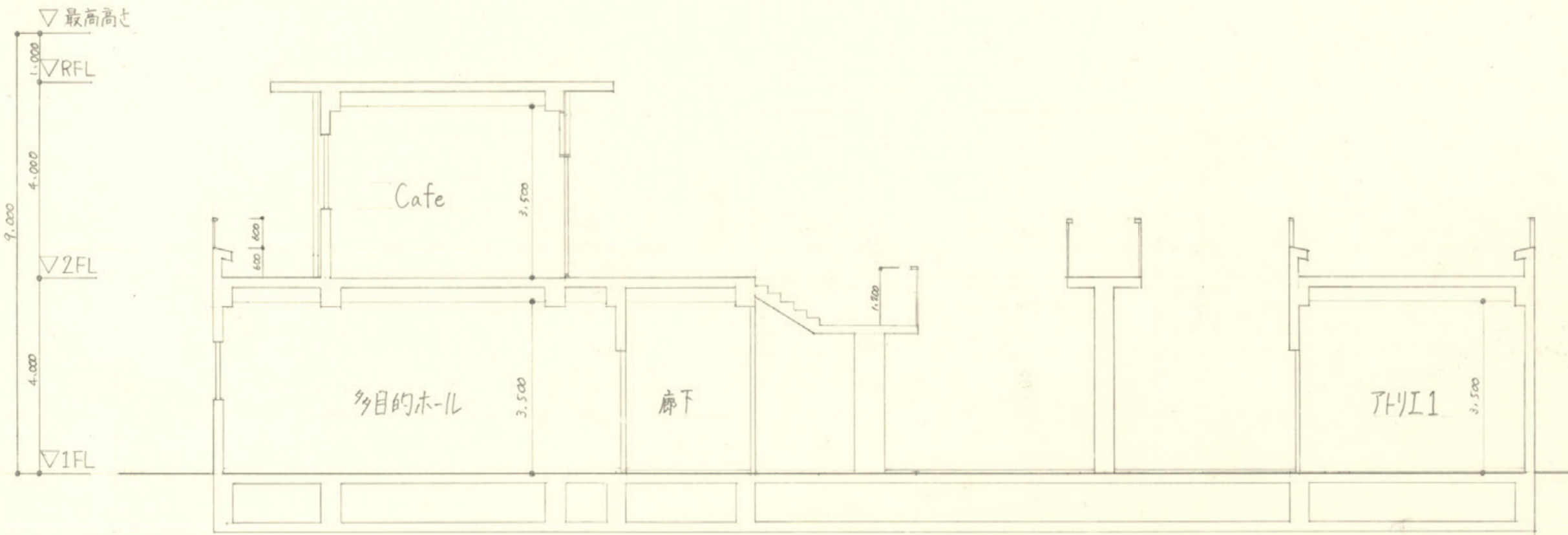


開放資料室

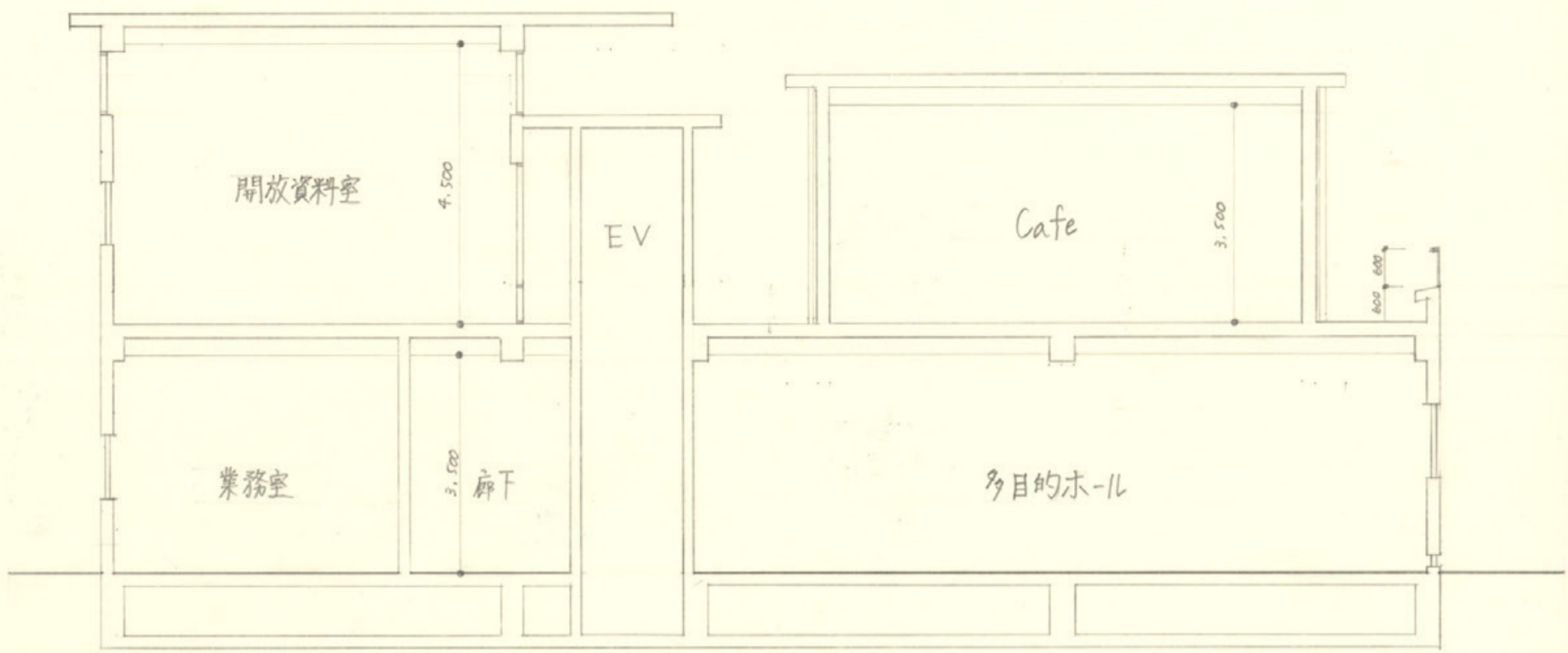


2階平面図 テラス・Cafe・開放資料室等
人の流れ / 1階から階段・EV経由

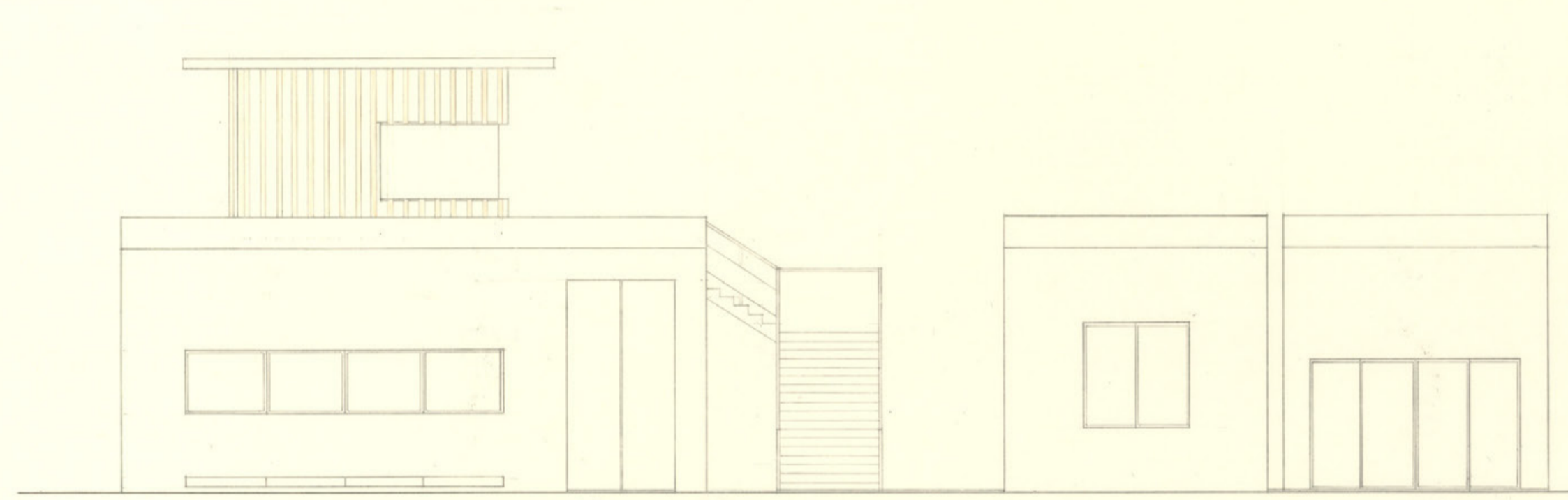
2階平面図



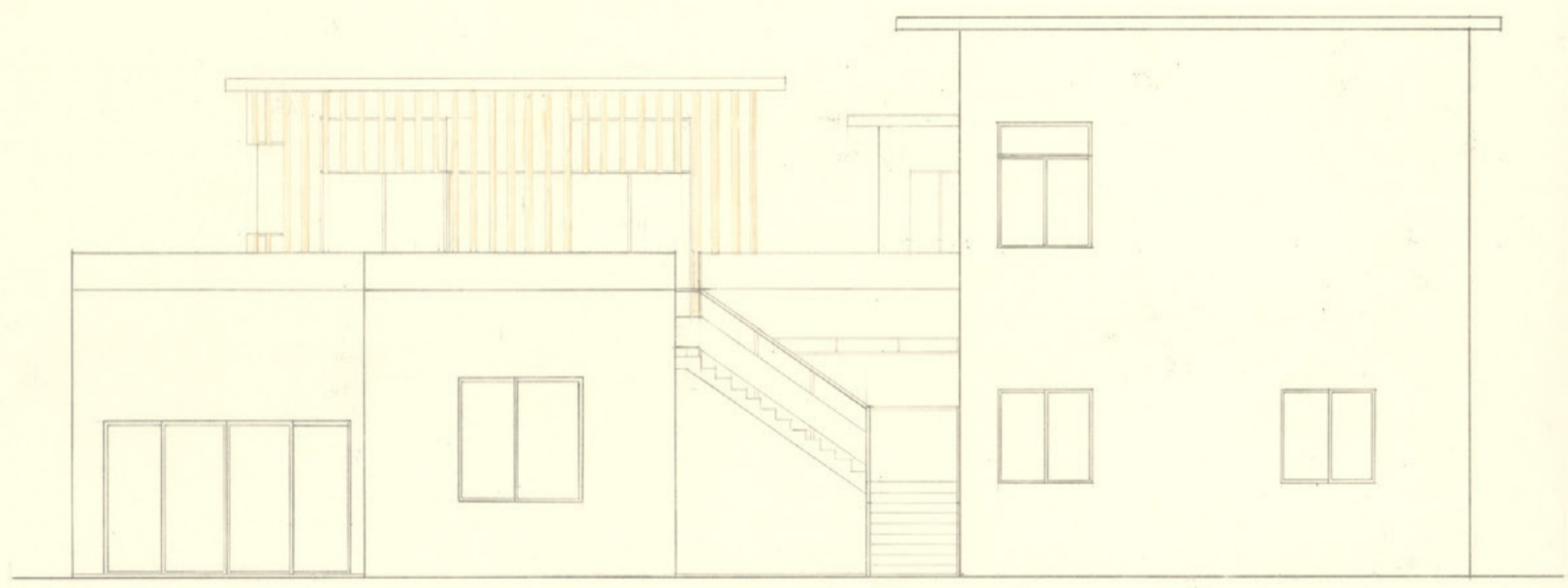
A-A 断面図



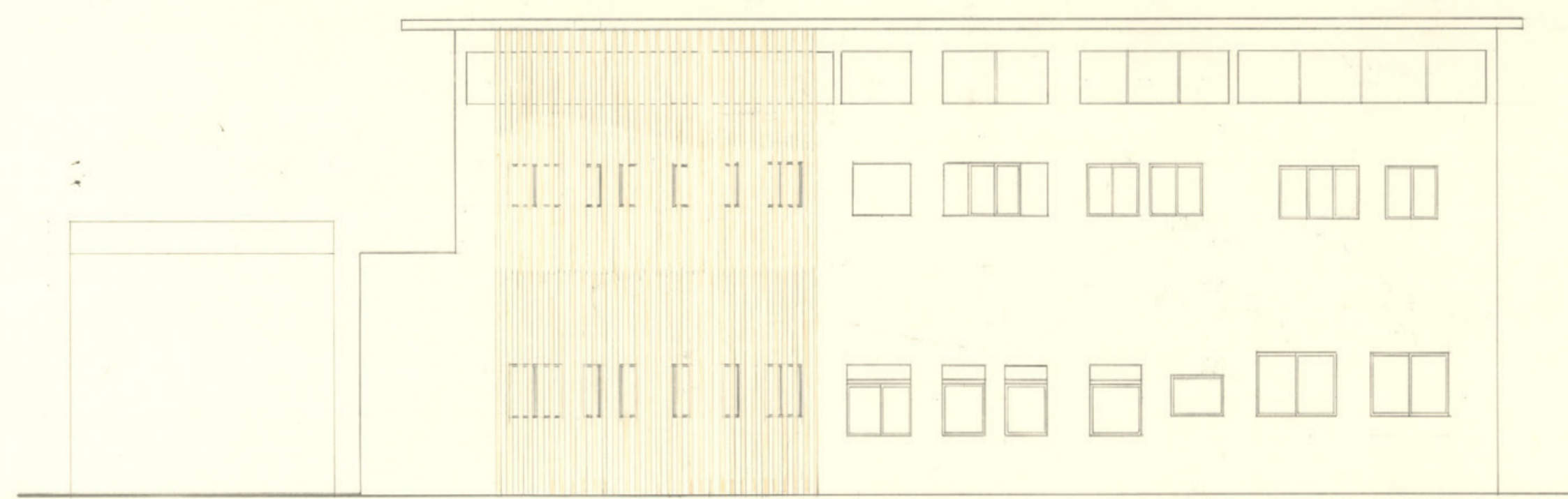
B-B 断面図



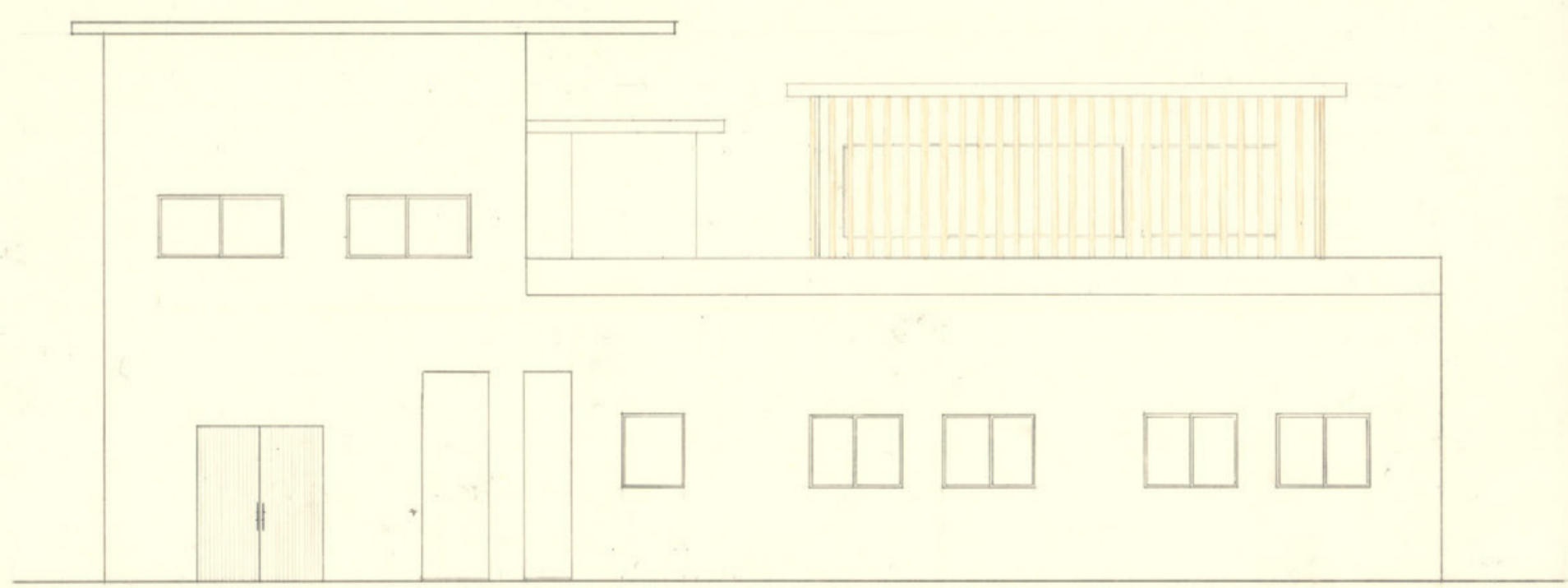
東立面図



北立面図



西立面図



南立面図

交わり

～奈良の文化体験型複合施設～

コンセプト

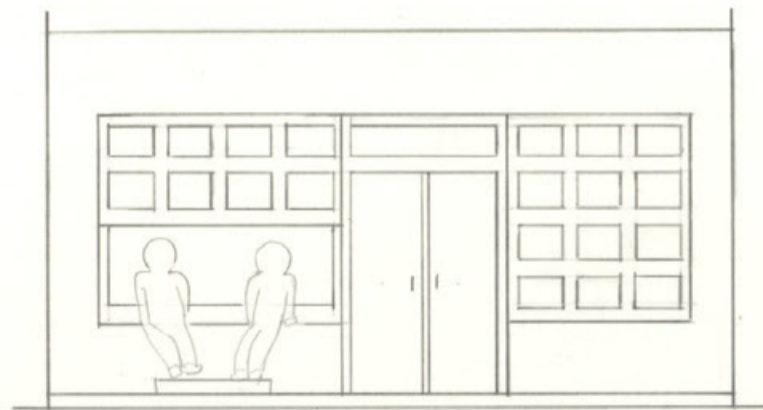
大きな通り大中小の四角形を人に見立てて施設を設計しました。一見、デコボコで揃っていないバラバラな形に見えますが、人と人が交わり、出会い、重なっていくことで成り立っている社会をイメージしました。体験学習では、奈良の法隆寺や、東大寺で保存されている伎楽面や舞楽面を使用し、色塗りや、糸をかける子どもから大人まで楽しめる賑やかな空間作りを心掛けた。建物の中央のエントランスホールには展示ギャラリーが併設されており、天井と床材を他とは変えることで特別感を出しました。アトリエからは外に出られるようになっており、そこから奈良の雰囲気を感じながらお面作りを体験することができます。大きなエントランスホールを抜けるとカフェがあります。カフェでは、地元に住む人から観光客まで奈良に来た人など幅広く利用して頂くために開けた空間にしました。カフェの外音テラスや、屋外スペースからは、ならまちや五重の塔を眺めながら奈良の景色を楽しむことが出来るようにしました。

仕上げ表

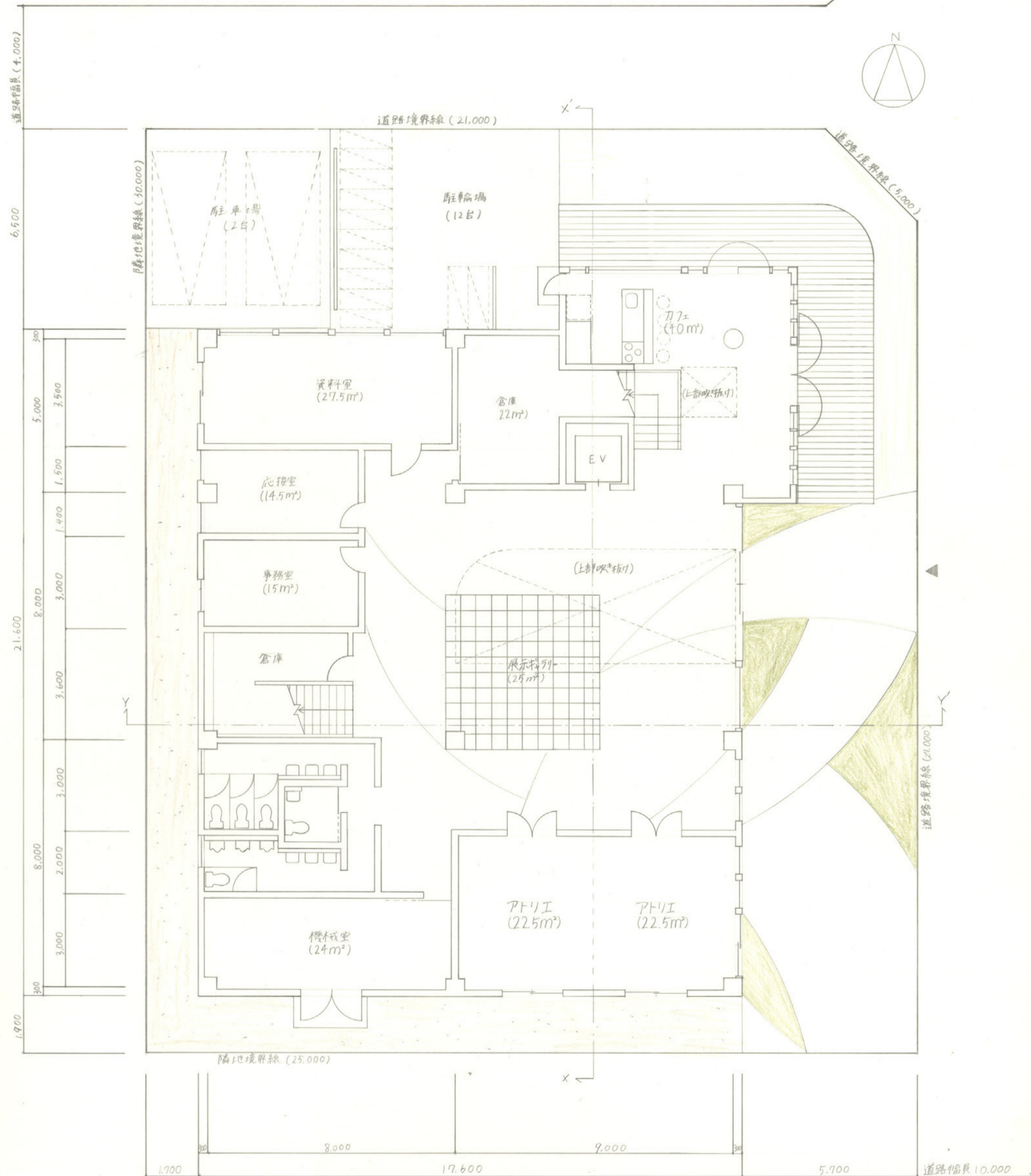
外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板		
	外壁	漆喰、吉野杉、タテ板材、吉野杉、ヨコ板材		
	開口部	アルミ製サッシ、吉野杉		
内部仕上	天井	壁	床	
	エントランスホール	EP塗装	EP塗装	モルタル
	展示ギャラリー	EP塗装		タイルカーペット
	カフェ	EP塗装	EP塗装	モルタル
	多目的ホール	EP塗装	EP塗装	モルタル

面積表

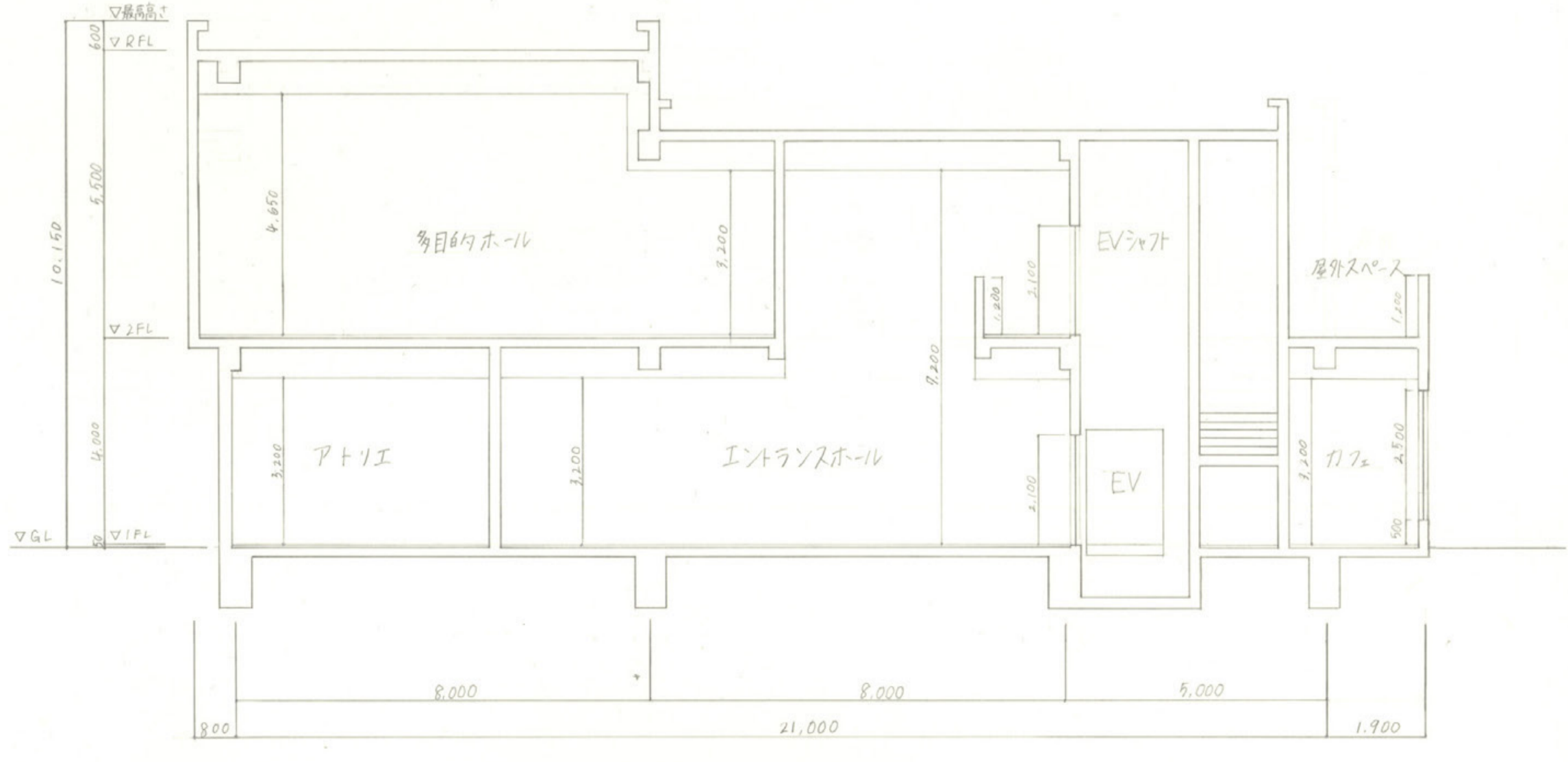
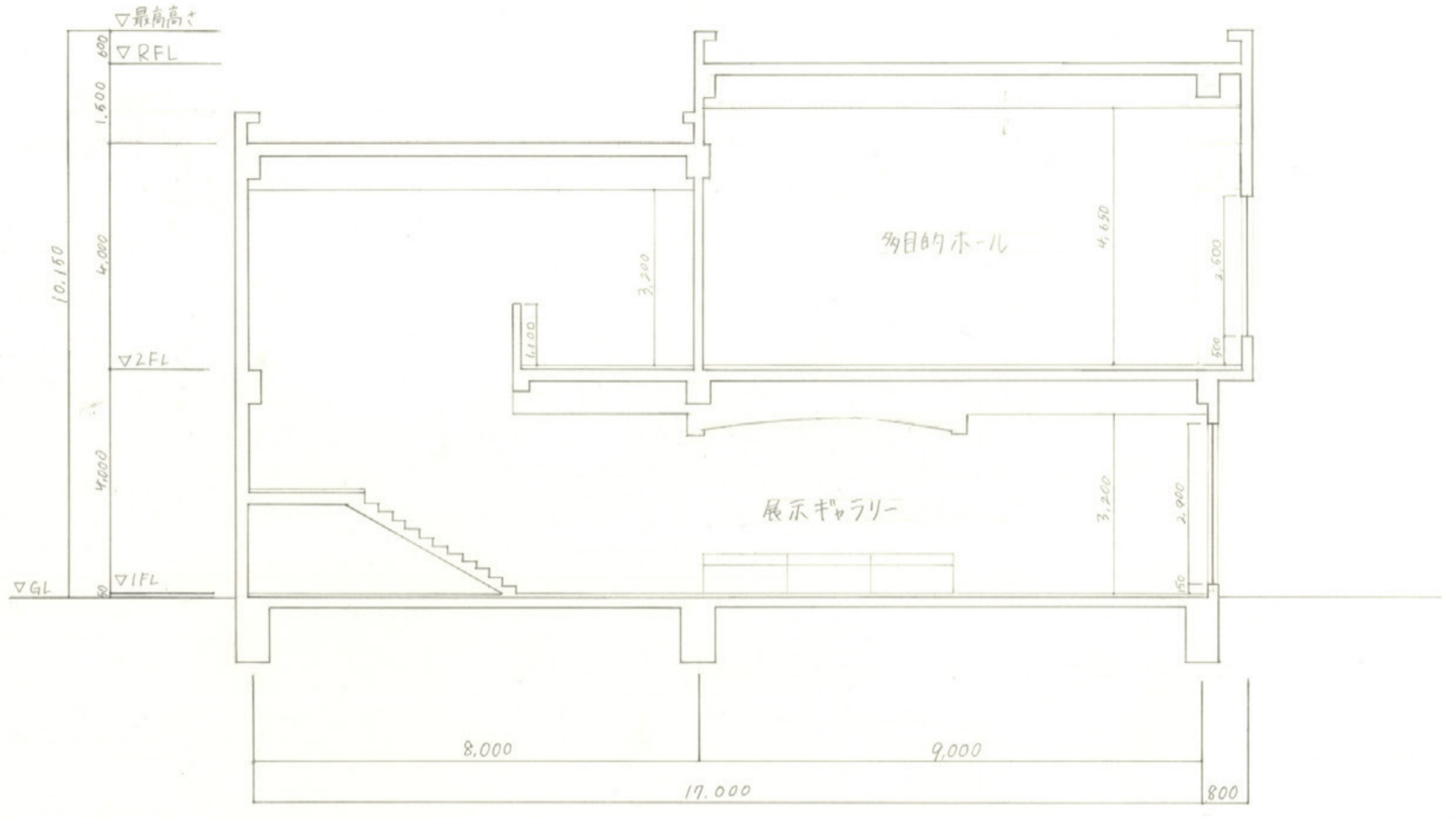
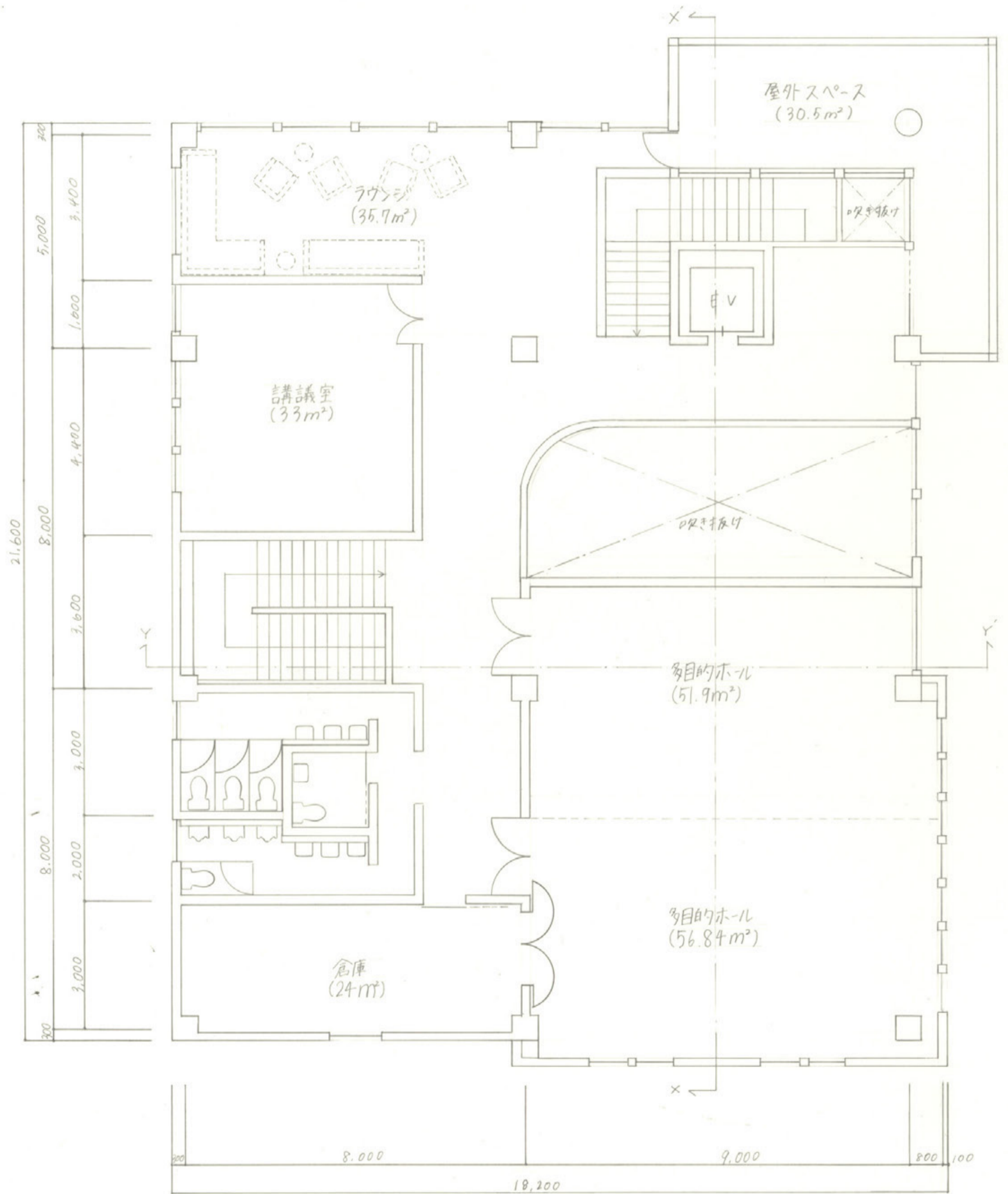
敷地面積		744.00 m ²
建築面積		396.20 m ²
床面積	1階	382.60 m ²
	2階	362.75 m ²
延べ面積		745.36 m ²



遠藤美和

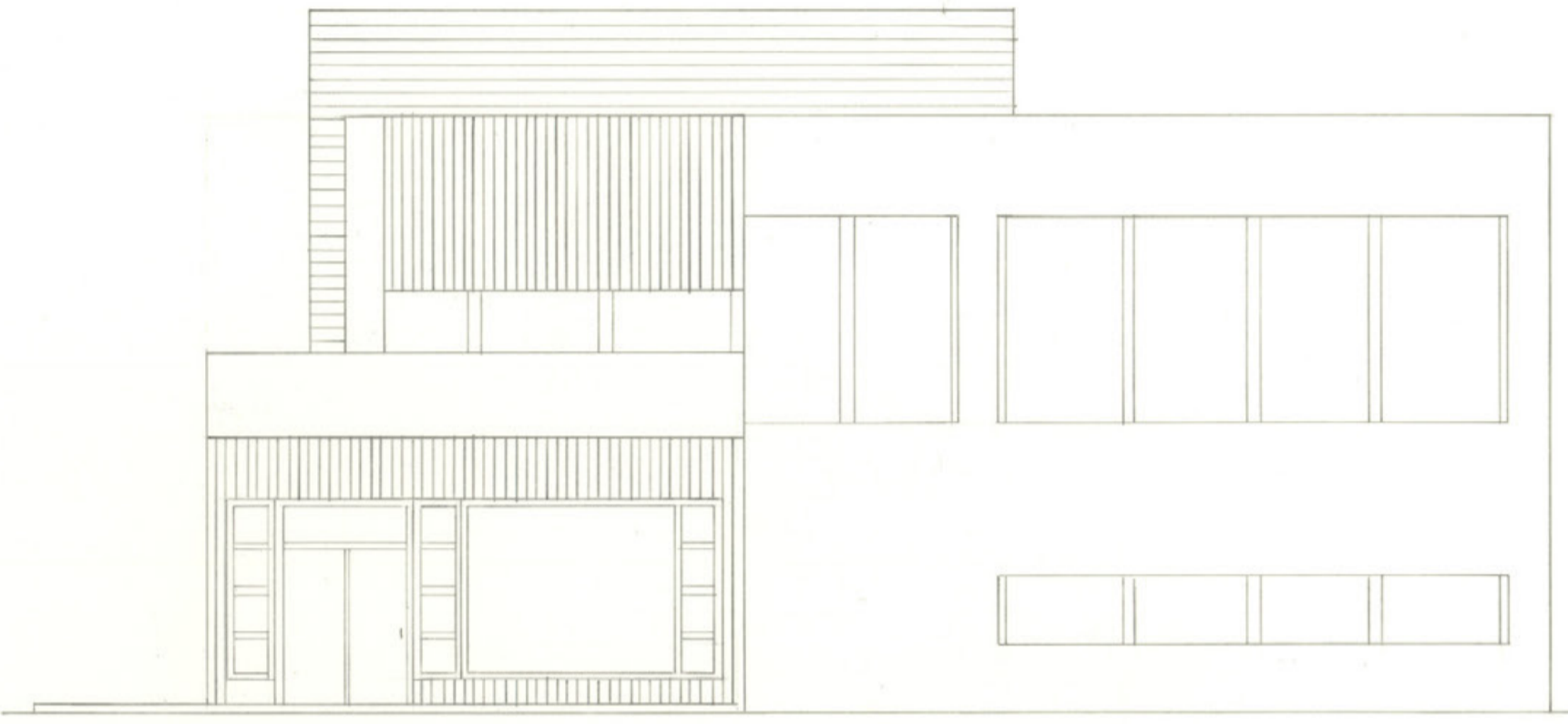


1階平面図兼配置図(S=1/100)

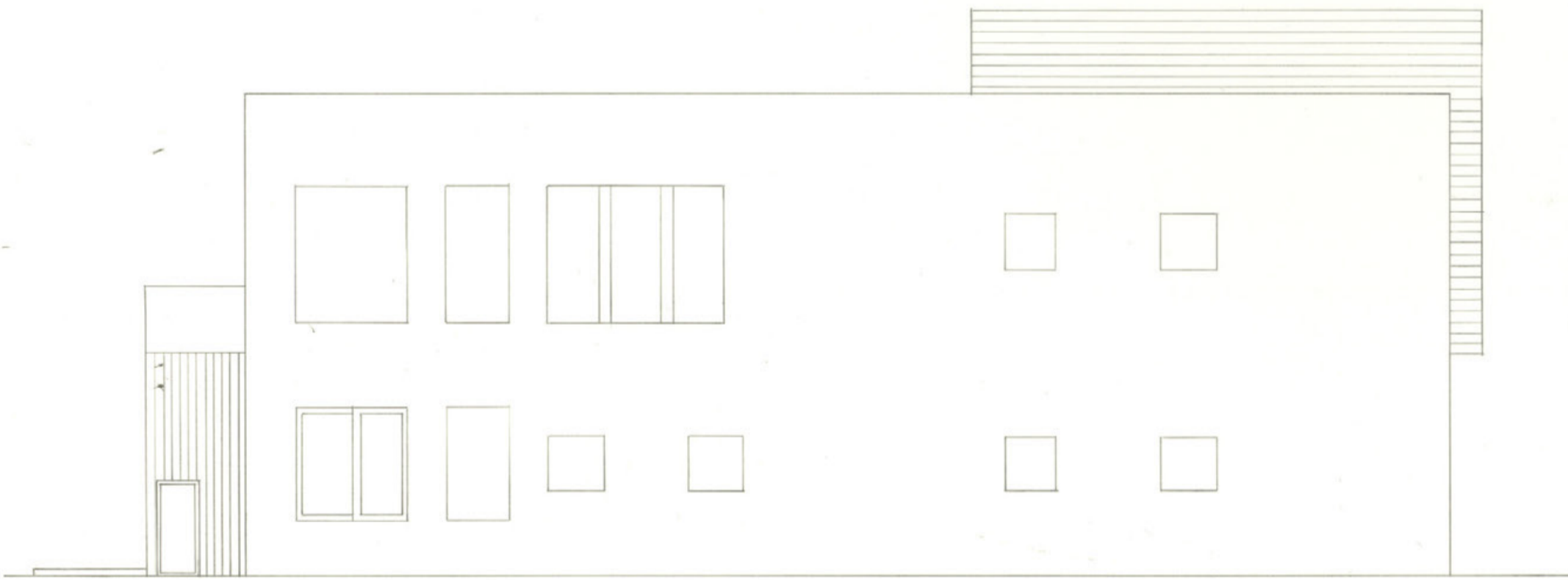




東立面図 (S=1/100)



北立面図 (S=1/100)

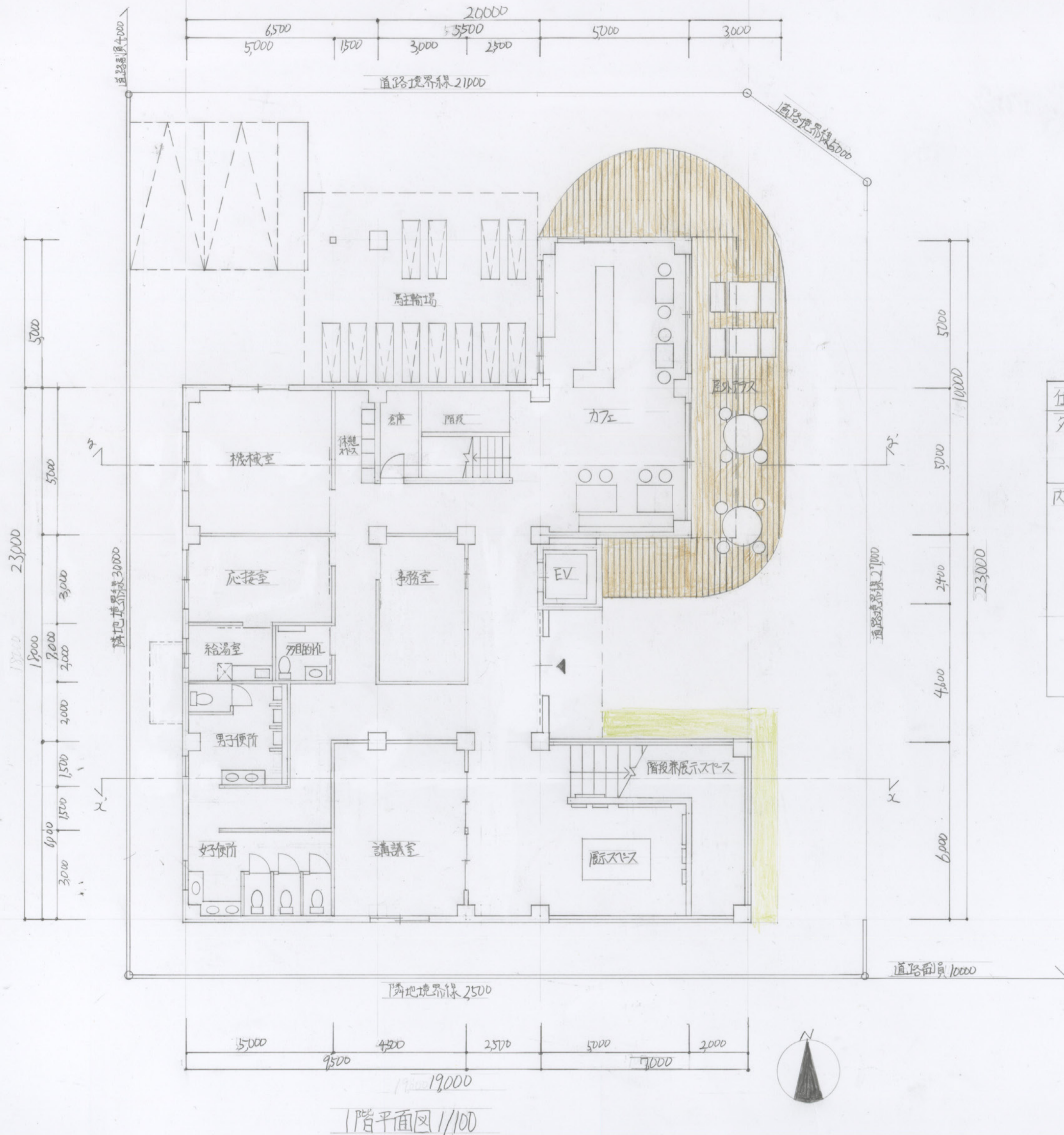


西立面図 (S=1/100)



南立面図 (S=1/100)

空間の共有

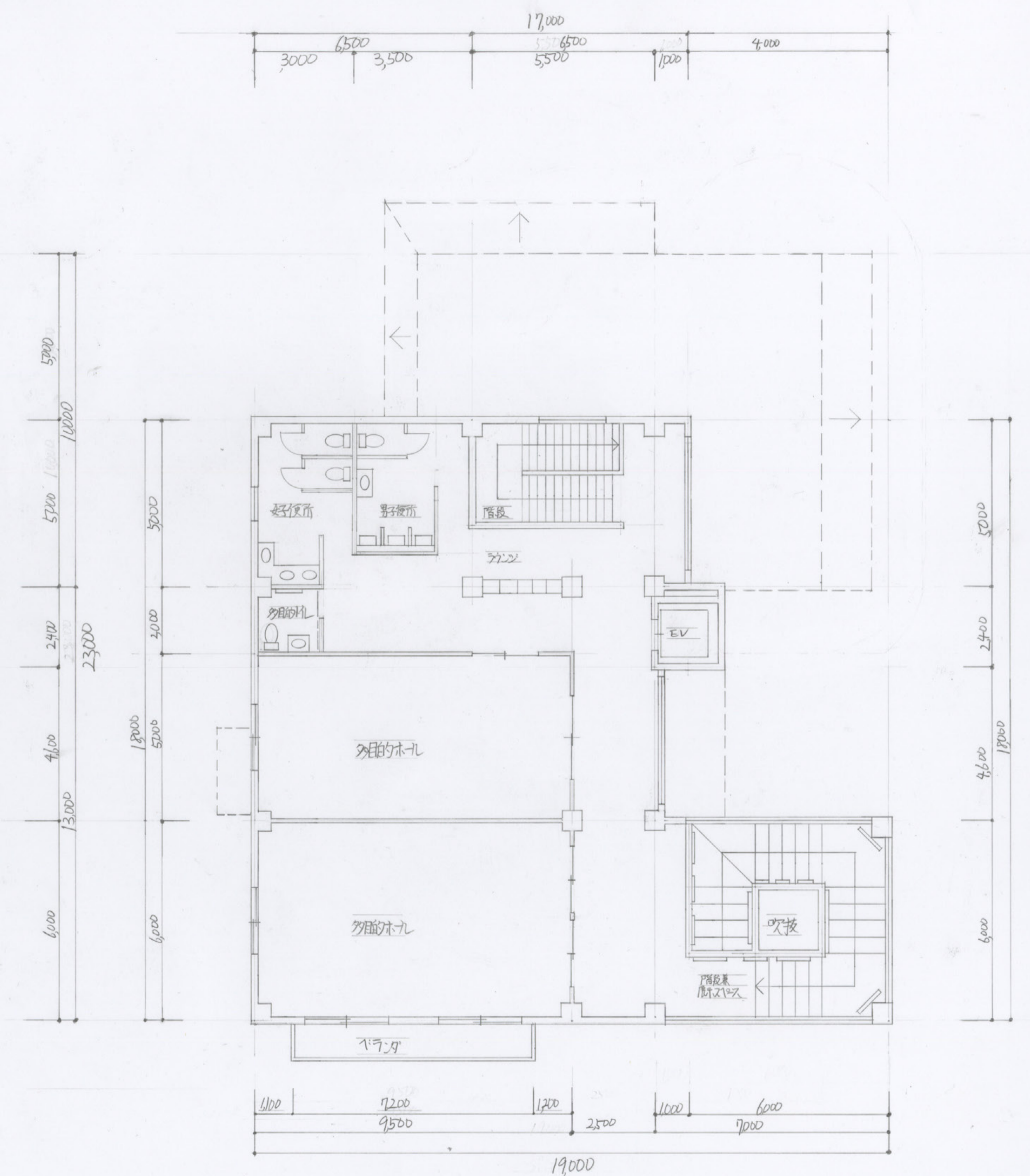
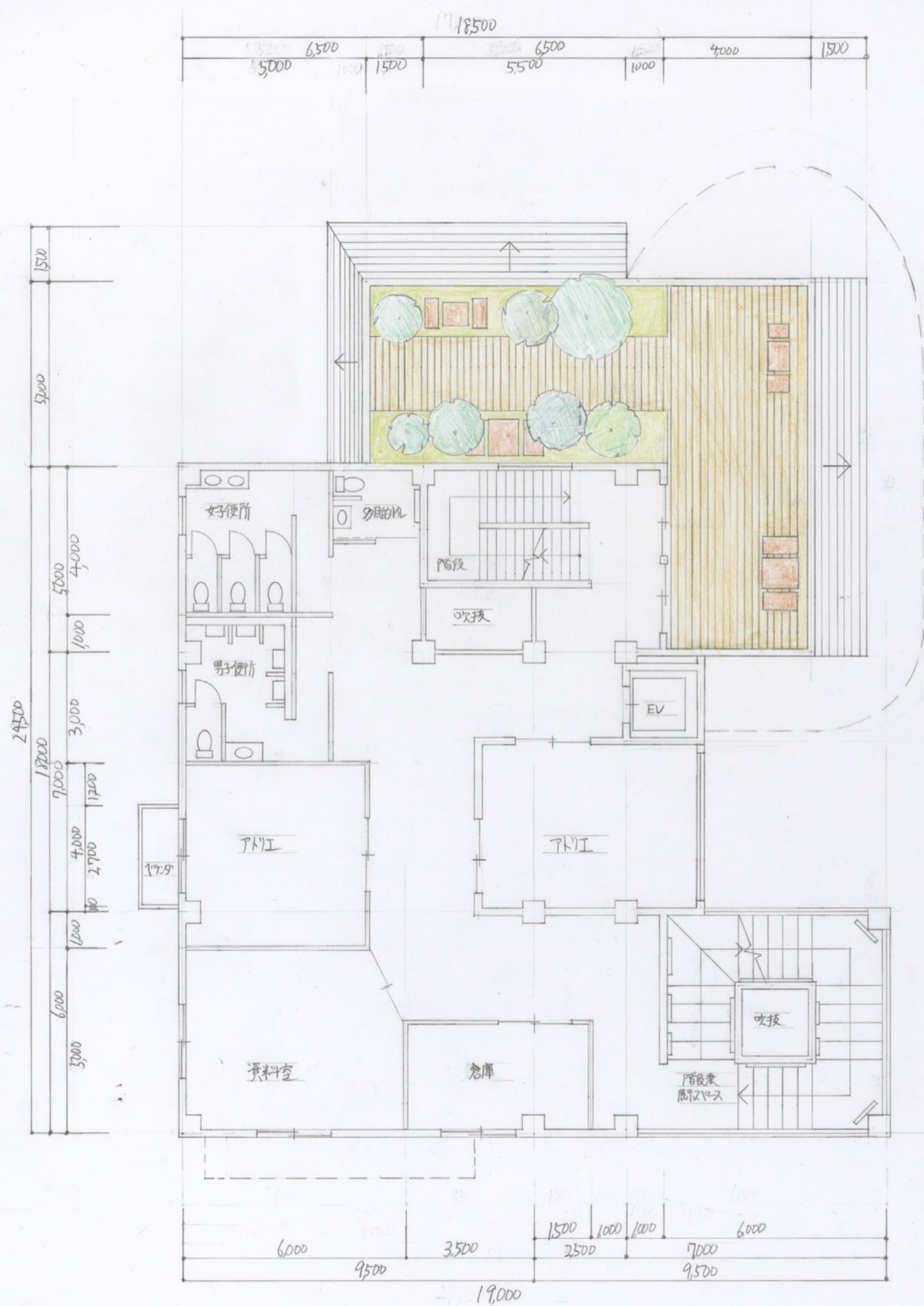


コンセプト
 中からだけでなく外からでも同様に楽しめるような設計にした。なほ町に向かい、なほ町が引いてくる両方にインパクトを与えるように、お町方面には階段兼展示スペースを設けその壁をかた張りすることで奈良墨を使った書道作品など外からでも楽しめる。北側にはカフェと屋外テラスを設けることで五重塔などの景色を楽しんだり子ども達のちょっとした遊ぶ場などになる。多目的ホールなどでは書道教室などのイベントを定期的に開催することで観光客だけでなく地域の人が気軽に訪れられるようなものにした。

仕上表	
外部	壁: カタコシカ左壁: ヒキ板張り
	床: モルタル引き上げ
	屋根: ツートン塗膜防水
内部	1階 壁: EP-G塗装
	床: モルタル引き上げ
	天井: ロックウール
	2階 壁: モルタル
	床: モルタル引き上げ
	天井: ロックウール
3階	壁: EP-G塗装
	床: モルタル引き上げ
	床: (多目的ホール)フローリング

面積表	
敷地面積	744.0㎡
建築面積	358.84㎡
1階床面積	314.64㎡
2階床面積	267.3㎡
3階床面積	280.84㎡
延床面積	842.78㎡



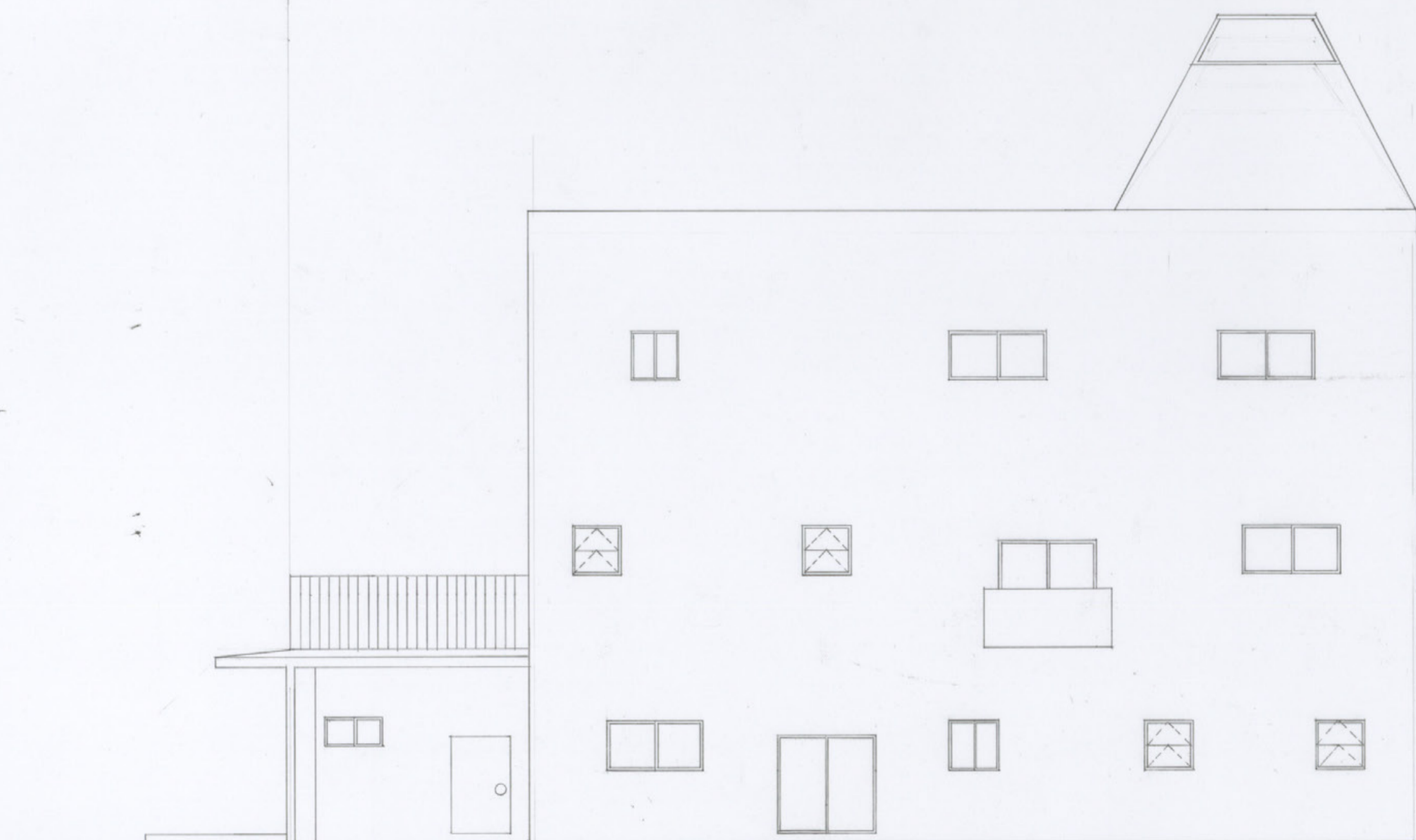




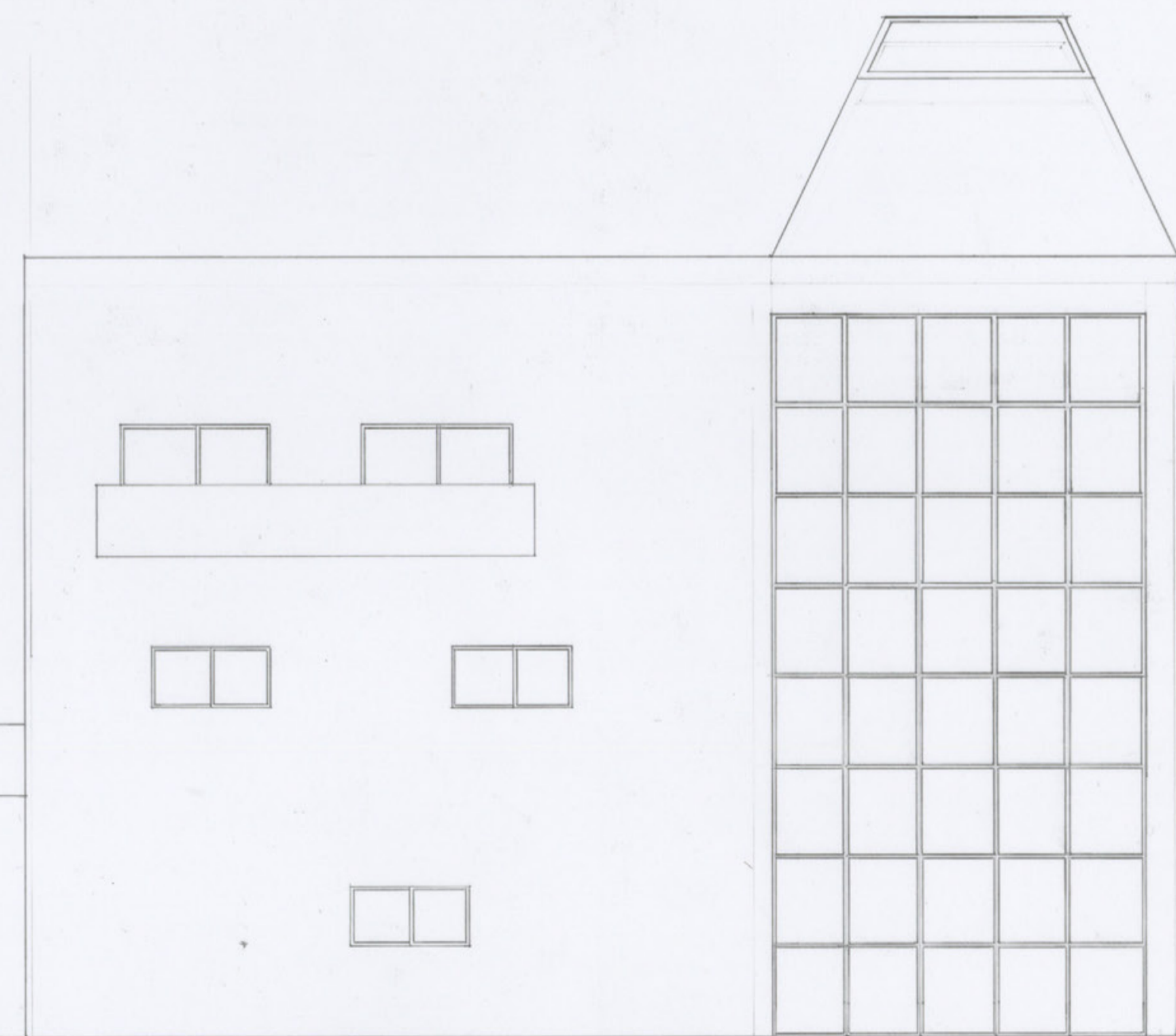
東立面図 1/100



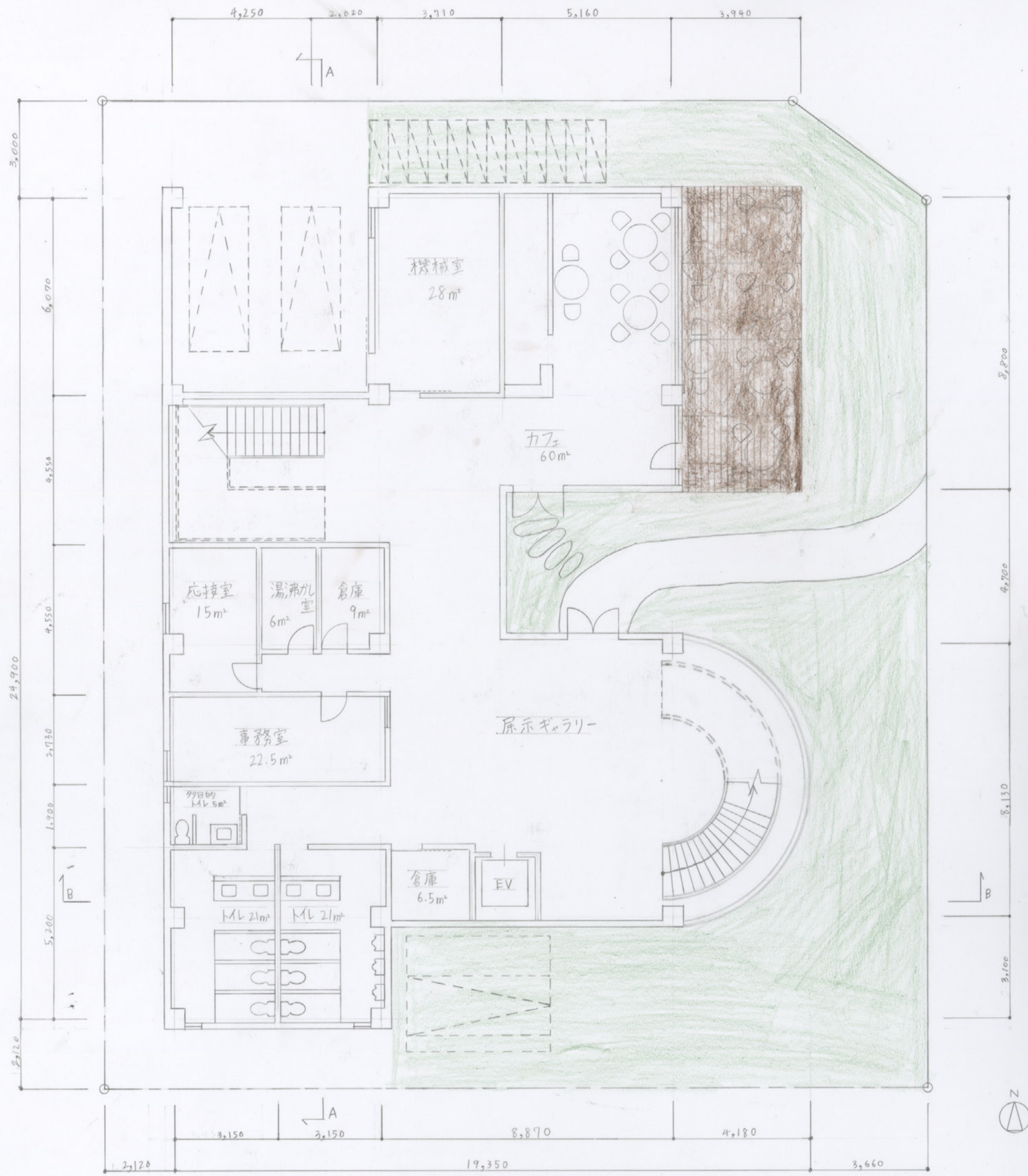
北立面図 1/100



西立面図 1/100



南立面図 1/100



2階平面図兼配置図 1/100

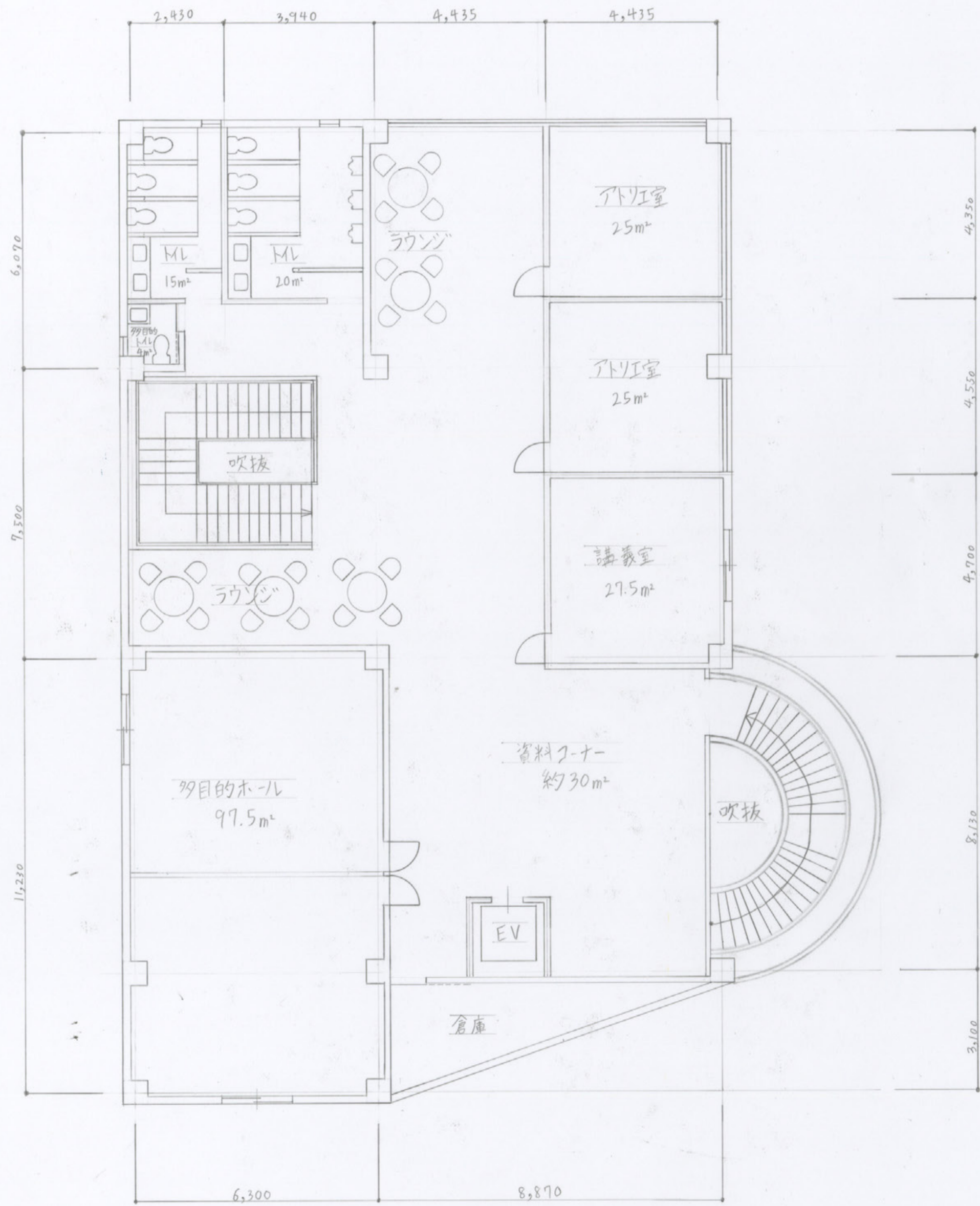
触れる文化施設

コンセプト
 伝統工芸品である奈良筆は実際に作って奈良の文化を体験してもらおうと思いました。奈良は筆作りの発祥の地と言われていて、それを生かすため、大人や観光客、外国人に興味を持ってもらうような設計をしました。まず、入口から展示ギャラリーがあり、興味を持って2階階段を上るとそこに資料コーナーがあります。そこで奈良の筆作りの文化を知ってもらい、作り手で筆作りを体験する流れにしたいです。筆作りを、ただだけでなく、99日のホールで作った筆で筆文字を書くことでもできるように、奈良の文化を体験してもらいましょう。

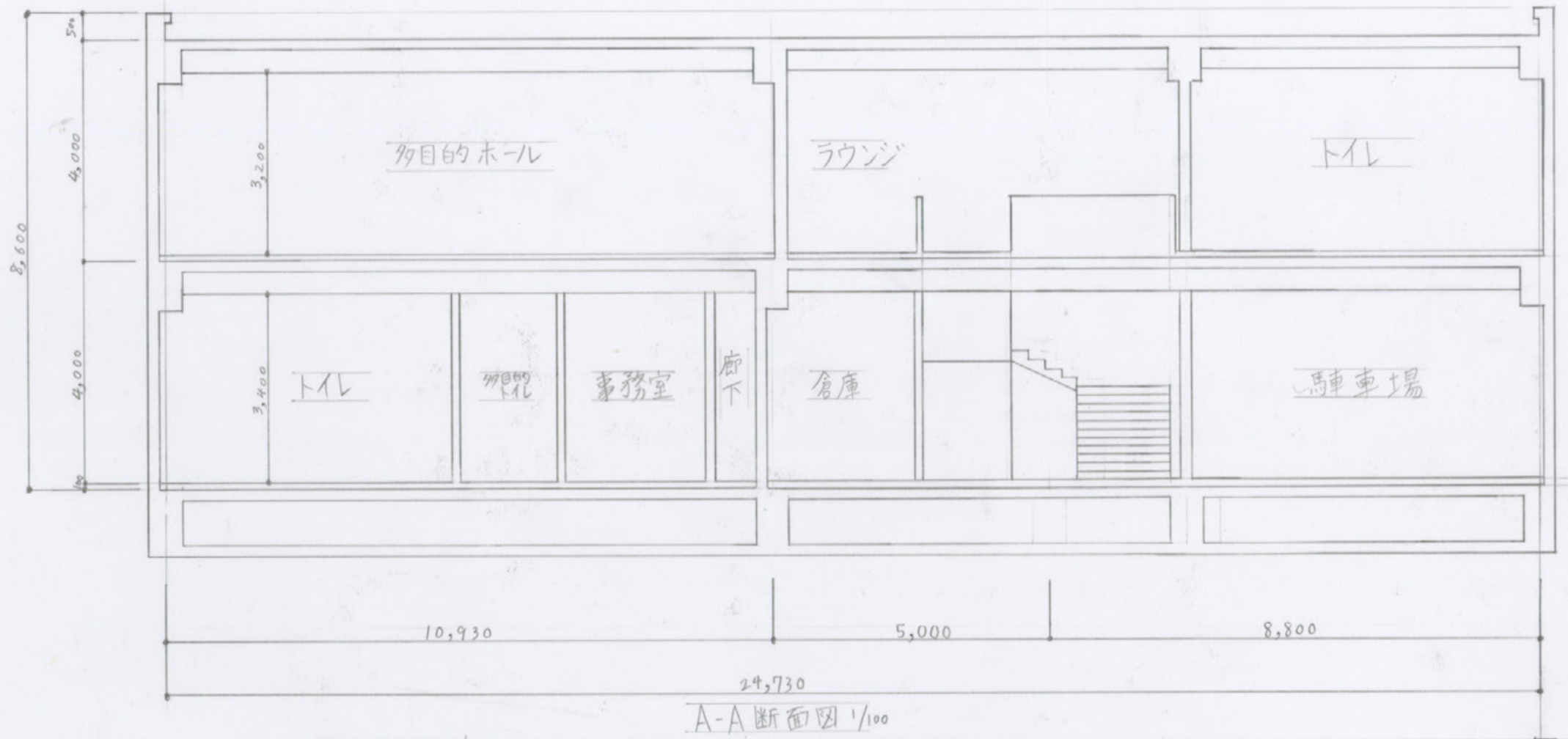
敷地面積	744.0 m ²
建築面積	459.5 m ²
1階	383.0 m ²
2階	459.5 m ²
延床面積	842.5 m ²

外部	壁: コンクリート
	床: 芝生
	屋根: シート/塗膜防水
内部	1階 床: コンクリート
	壁: コンクリート
	天井: ロックウール
	2階 床: コンクリート
	壁: コンクリート
	天井: ロックウール

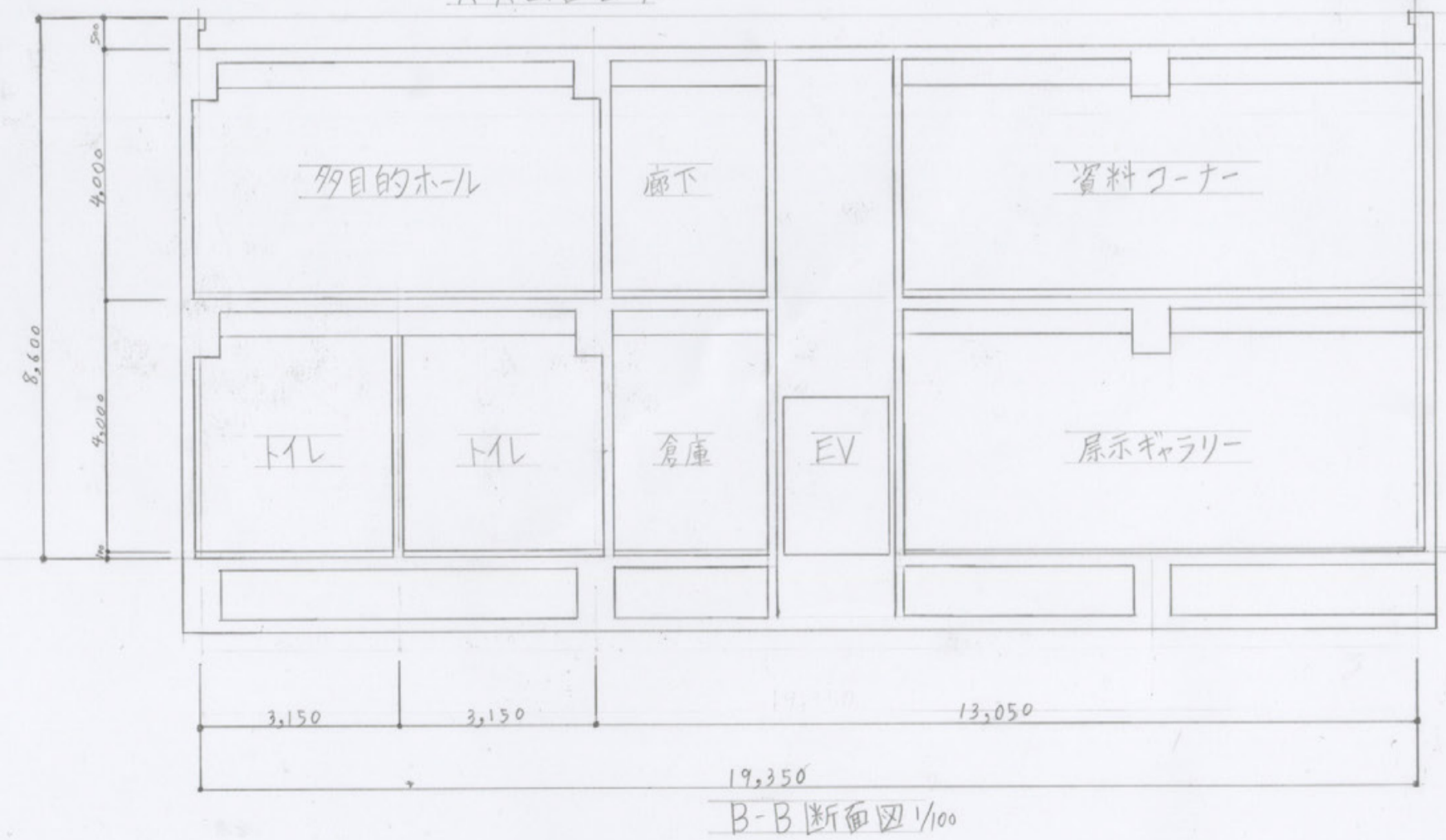




2階平面図兼配置図 1/100



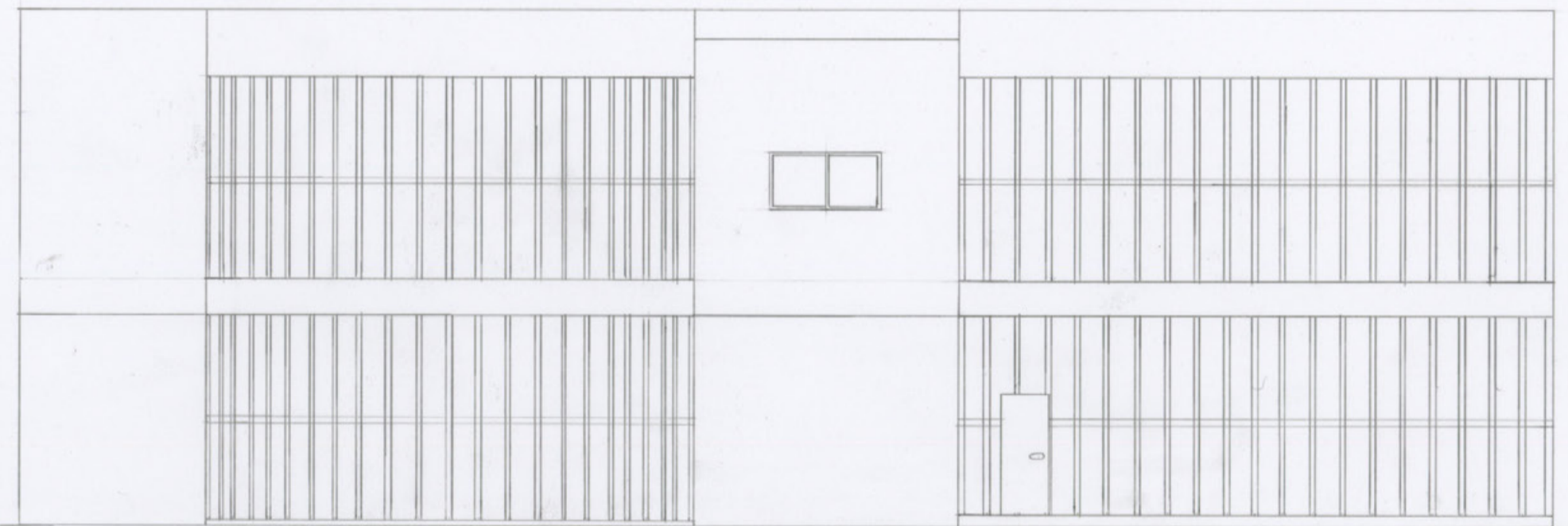
A-A 断面図 1/100



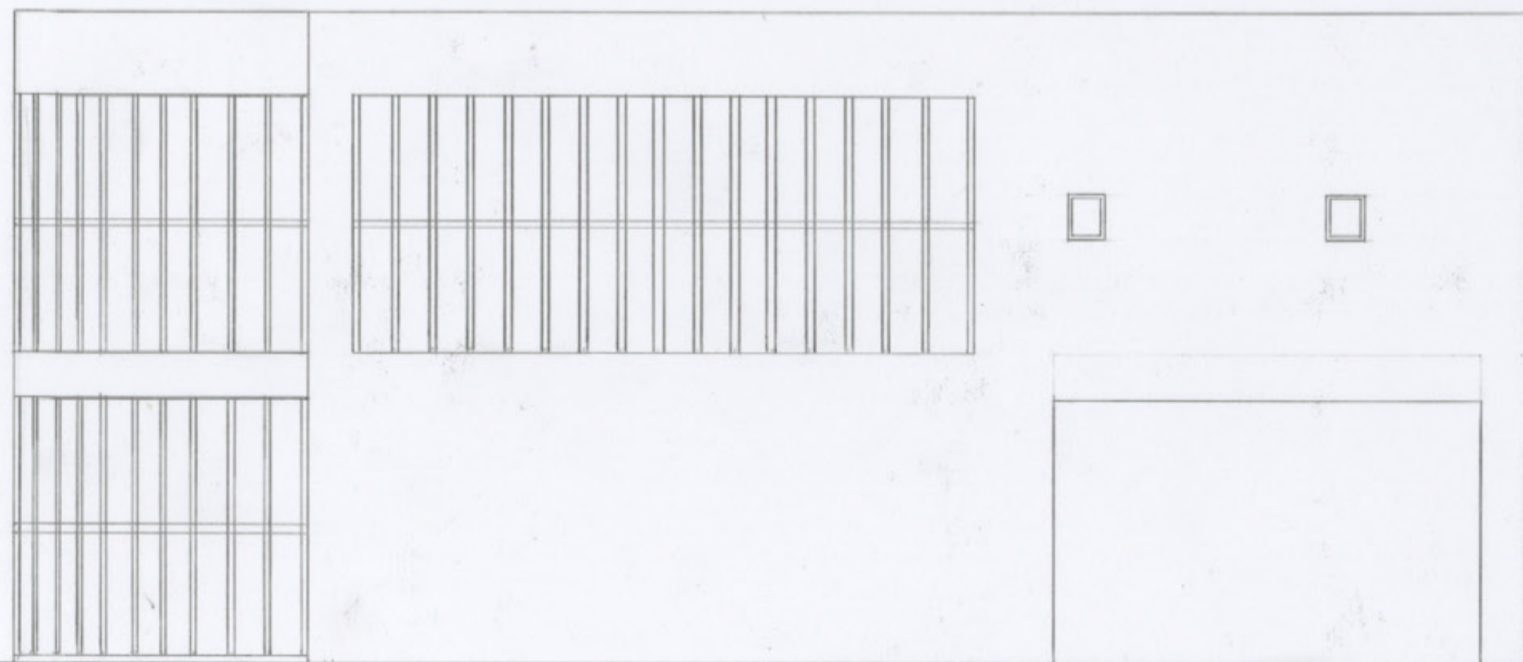
B-B 断面図 1/100



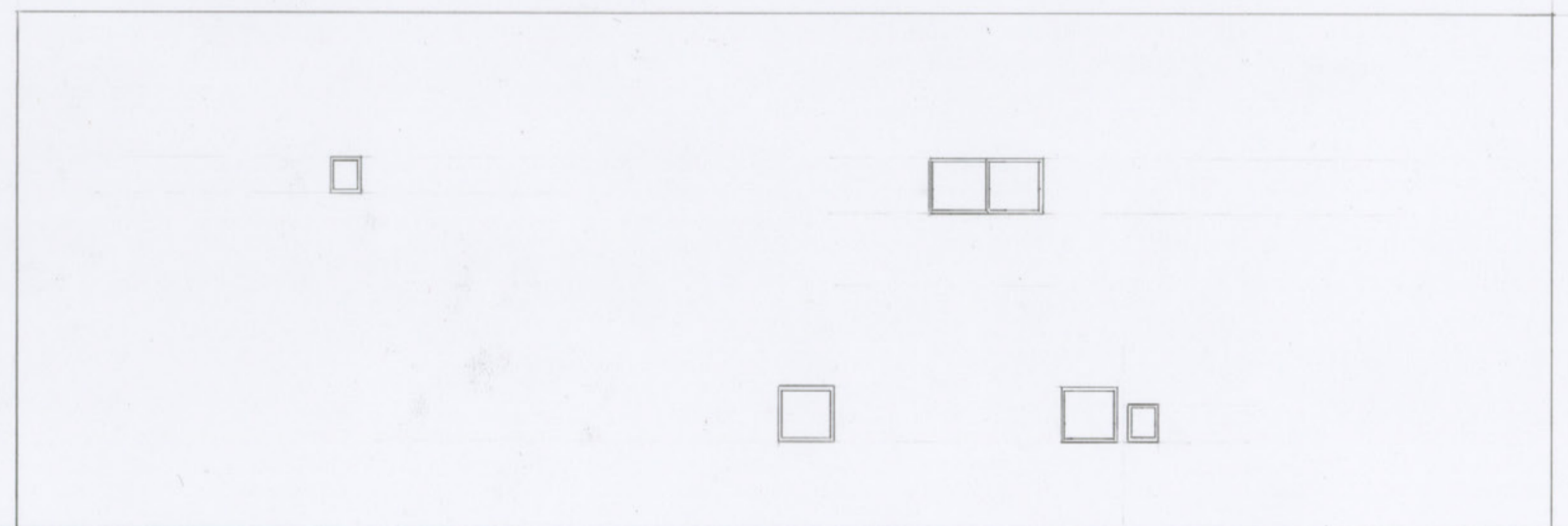
南立面图 1/100



东立面图 1/100



北立面图 1/100



西立面图 1/100

光と繋がる空間

コンセプト

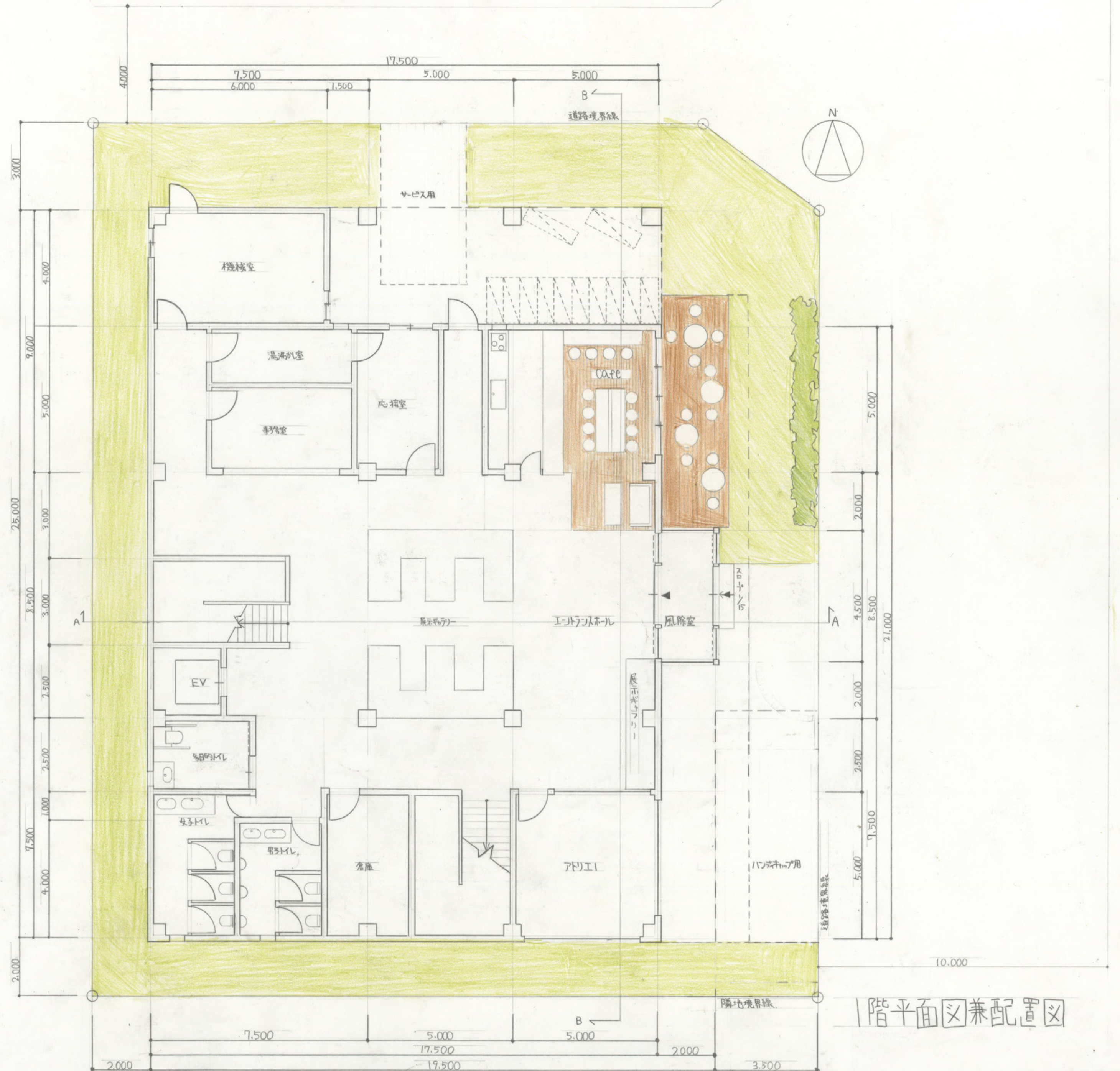
この施設は、外の光と融合し、奈良の文化を楽しんでもらえる場所になりました。施設の真ん中にある展示ギャラリーの上に、吹き抜け、天窗を設置して、一階と二階が、光で繋がるとともに、展示ギャラリーに光が差し込む形にしました。アトリエに窓を設けたり、資料室を一つの部屋にせず、開いた形にするなど、施設内でも繋がりがあって、入りやすい空間にしました。一階の展示ギャラリー、二階の吹き抜けを中心として、それを囲む形で部屋を設置することで、初めて利用する人もわかりやすい空間にし、避難しにくい、逃げやすい形にしました。外は屋外テラス、Cafeの壁を木材ににして、外構に芝生、Cafe前に植栽を植えて、堅苦しくない自然の色を加えました。

仕上げ表

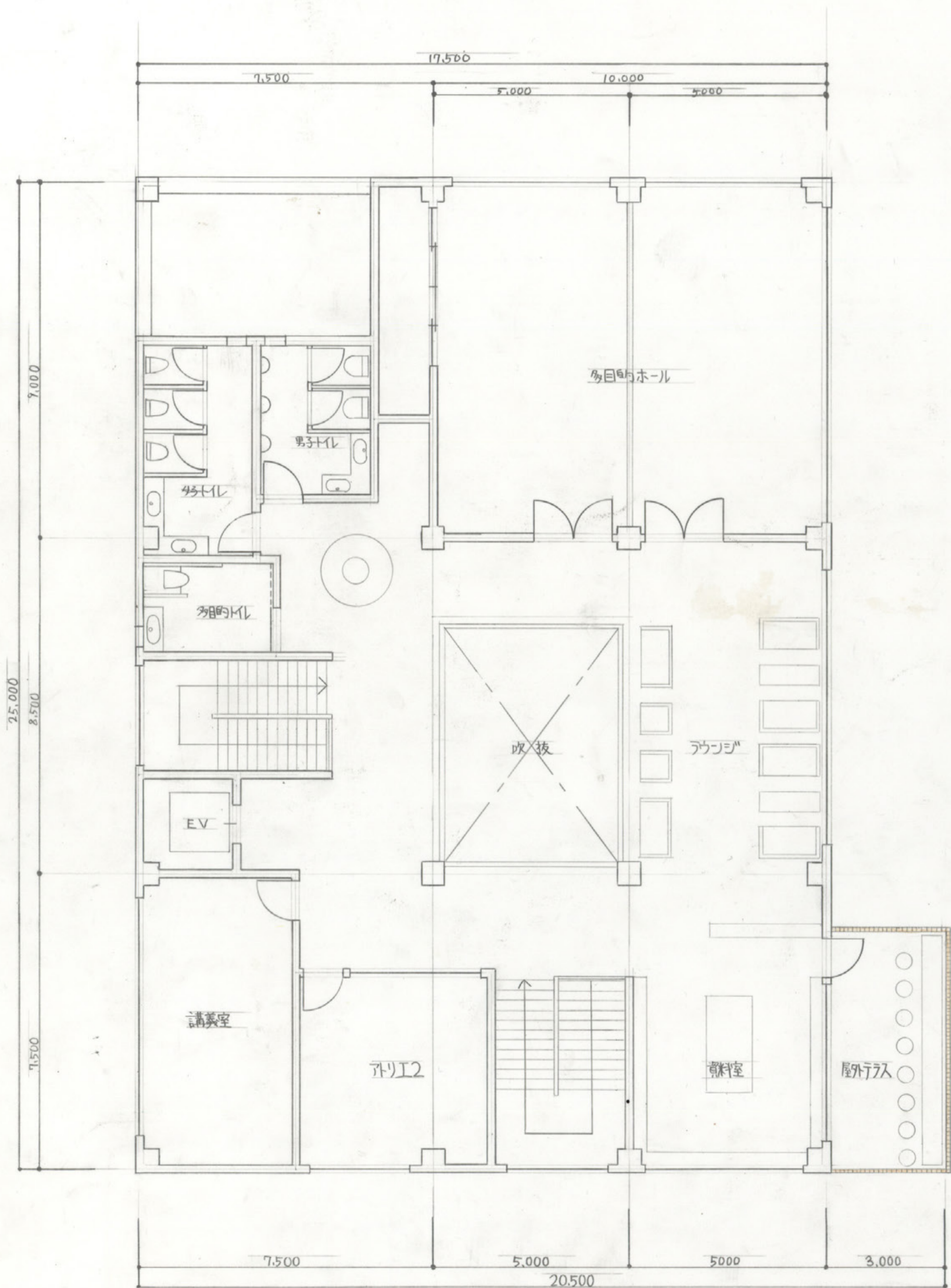
外部	壁	漆喰		
	屋根	シート防水/塗膜防水		
床	モルタル			
Cafe屋外テラス(壁)	落葉松(縦張り)			
ニ (床)	ニ (横張り)			
内部	壁	床	天井	
	Cafe	杉	杉	無垢材
	アトリエ	漆喰	フローリング	ダブル化粧材
	倉庫	ニ	モルタル	ニ
	機械室	ニ	タイルペイント	ニ
	湯沸かし室	ニ	ニ	ニ
	事務室	ニ	ニ	ニ
	応接室	ニ	ニ	ニ
	ラウンジ	ニ	ニ	ニ
	資料室	ニ	ニ	ニ
	講義室	ニ	フローリング	ニ
	観劇ホール	ニ	ニ	ニ
	トイレ	ビニルタイル/タイル	70リタイル/タイル	ニ
	他	漆喰	タイルペイント	ニ

面積表

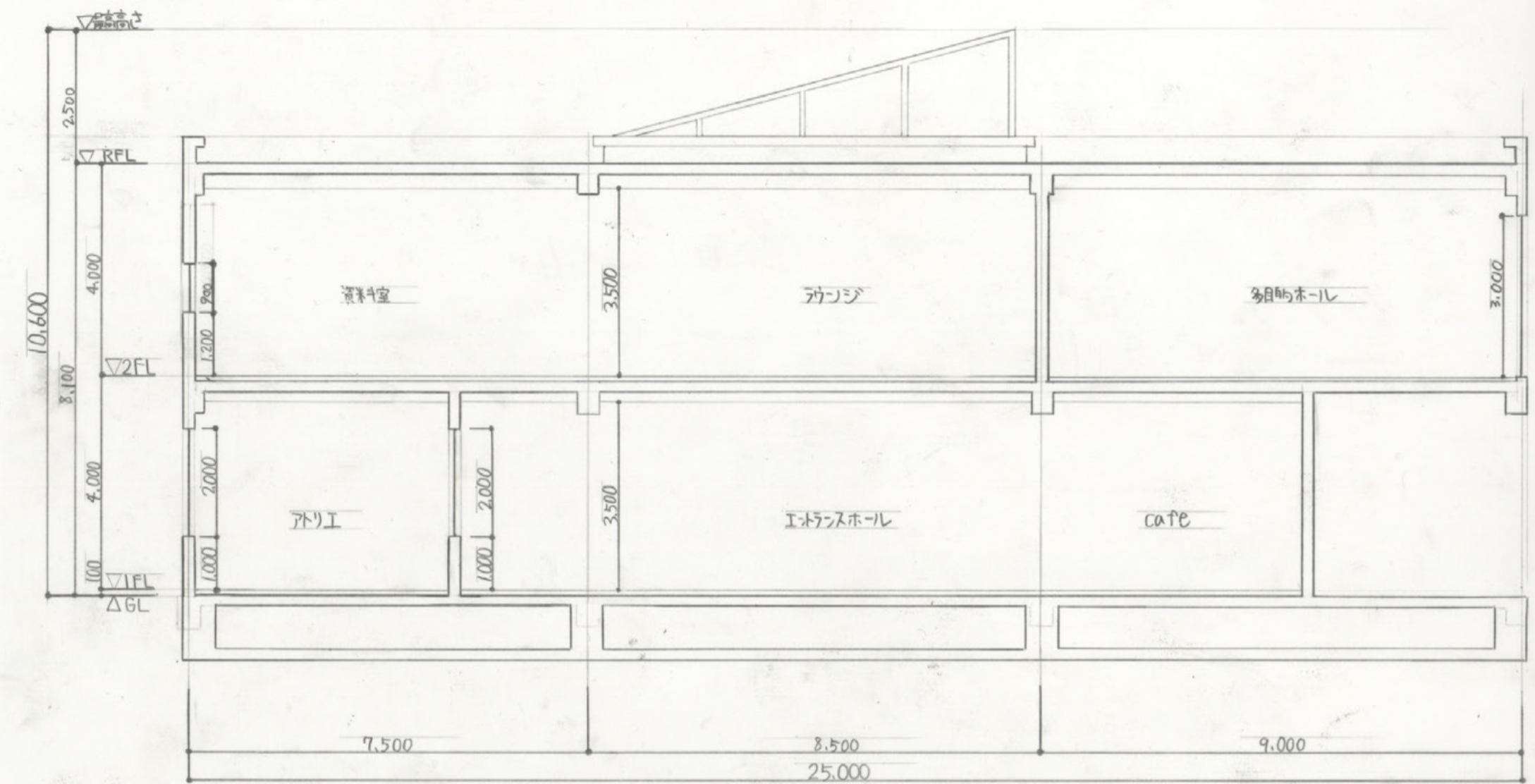
敷地面積	744.0 ²
建築面積	464.5 ²
1F	400.5 ²
2F	379.2 ²
延べ床面積	779.7 ²



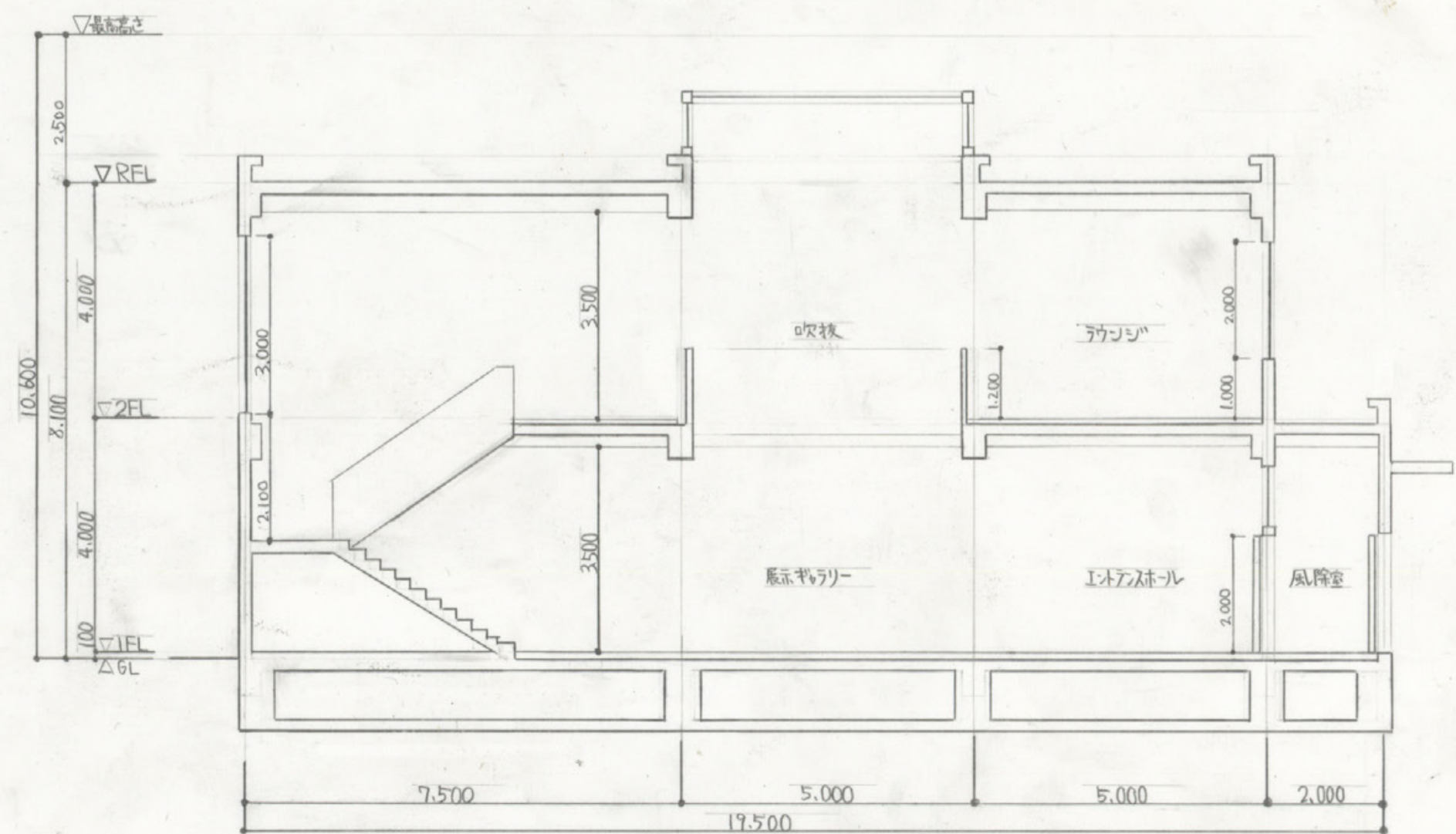
1階平面図兼配置図



2階平面図



B-B断面図



A-A断面図

S=1/100

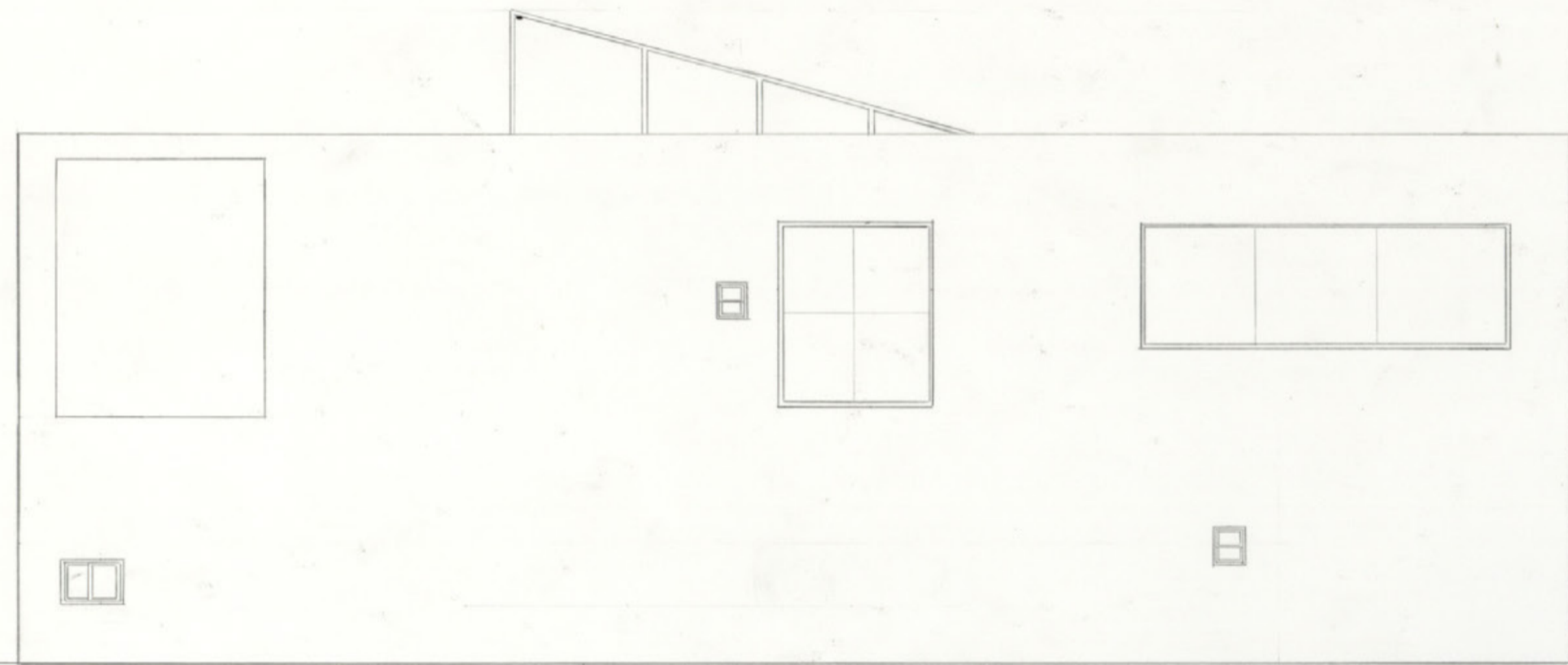
阪井大地



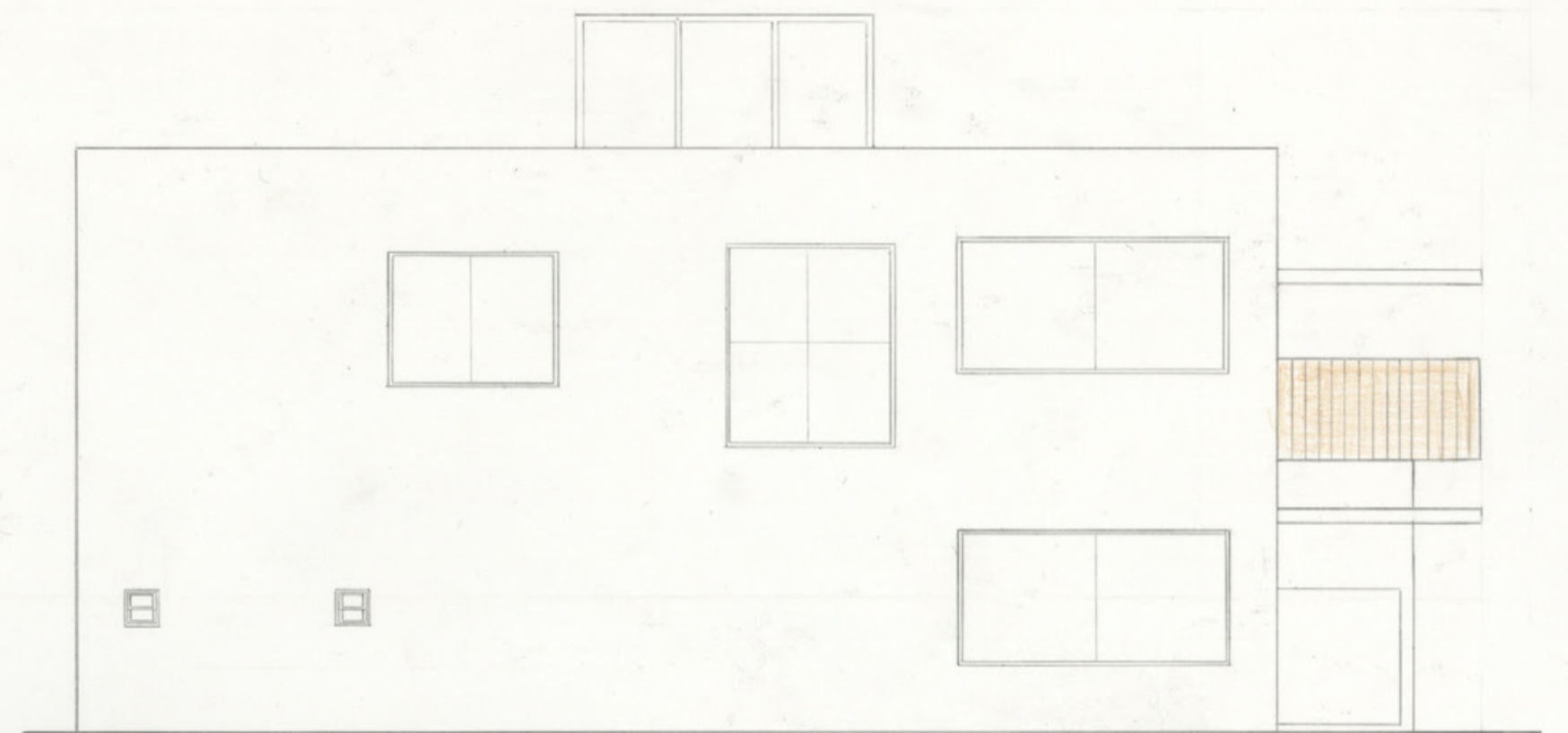
東立面図



北立面図



西立面図



南立面図



S=1/100

阪井大地

五感



配置図兼1階平面図

設計趣旨

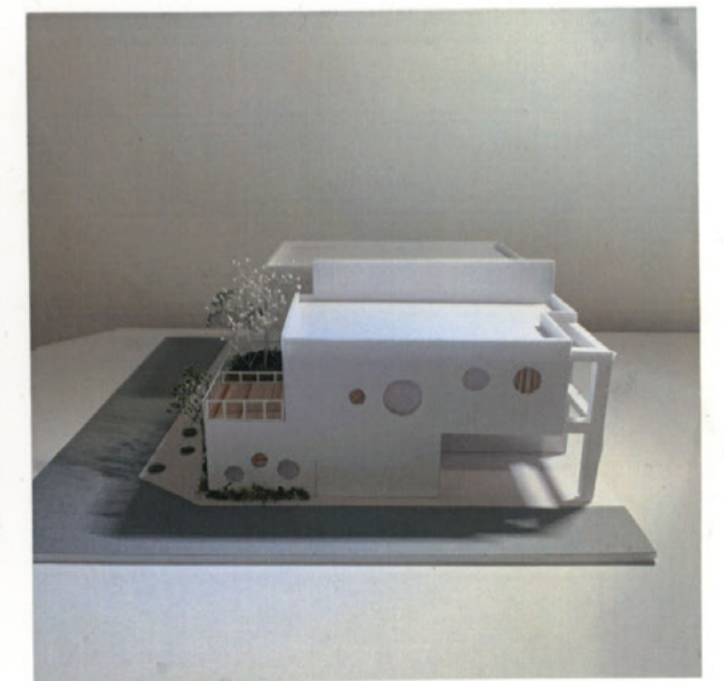
奈良の伝統品である奈良陶器づくりの体験をし、また五感を覚醒させることが出来る施設を設計しました。視覚は展示、聴覚はにぎやかな音、触覚は体験、味覚はカフェ、嗅覚は植物の匂いを感じることが出来ます。特に聴覚のにぎやかな雰囲気を中心に考えました。見守りには、この建物の音が、中に入るコリッジを境におおきく2つに分かれています。建物の真ん中におおきな吹き抜けがあることにより、1階と2階両方と同じ空間になり、にぎやかな音が響くようにしました。体験をしつつもみながら話すことが出来るラウンジや資料室で静かに資料をみながら話し合いたい。体験目的だけではなく、地元の方にもおしゃべりを目的に気軽に話しかけたいことが出来るようにしました。

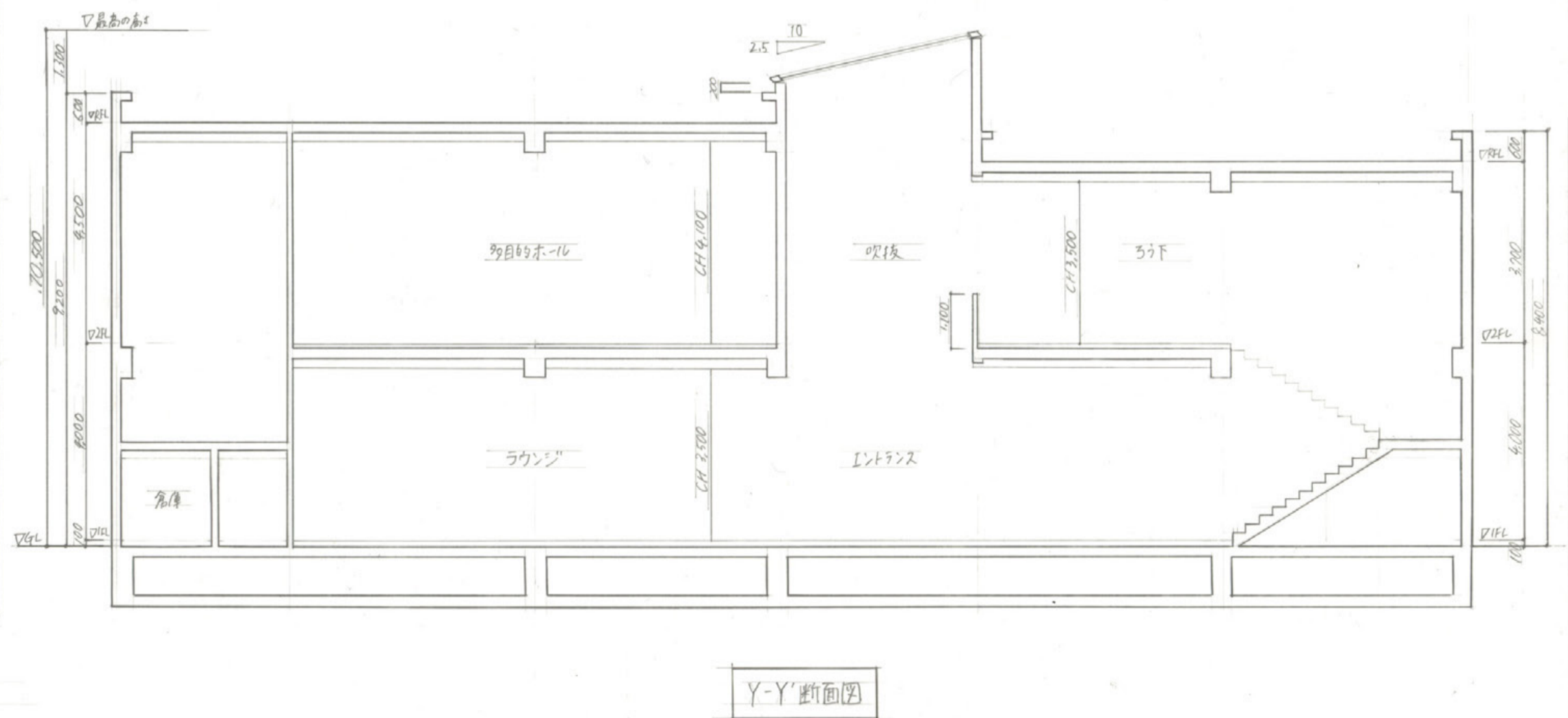
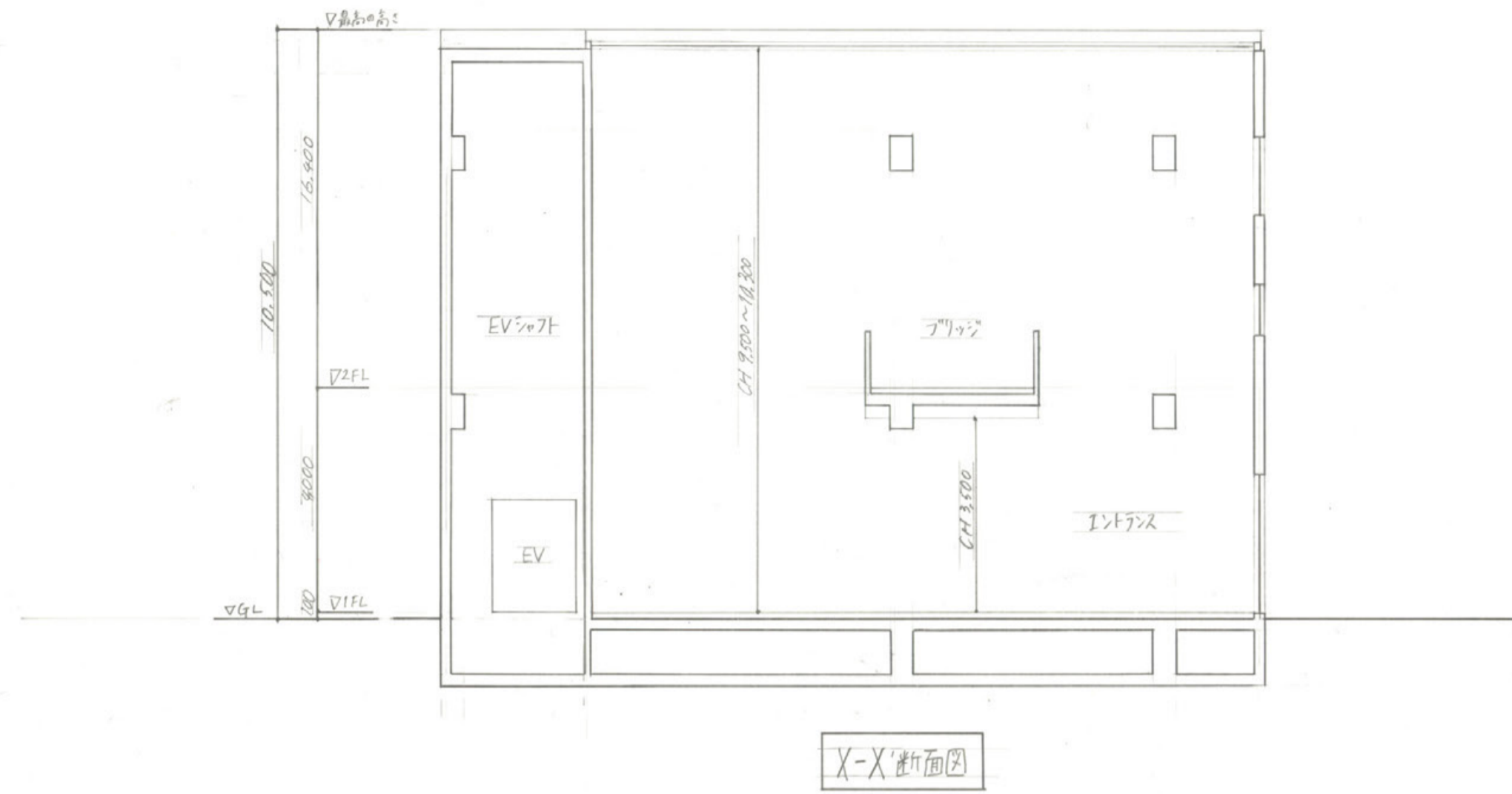
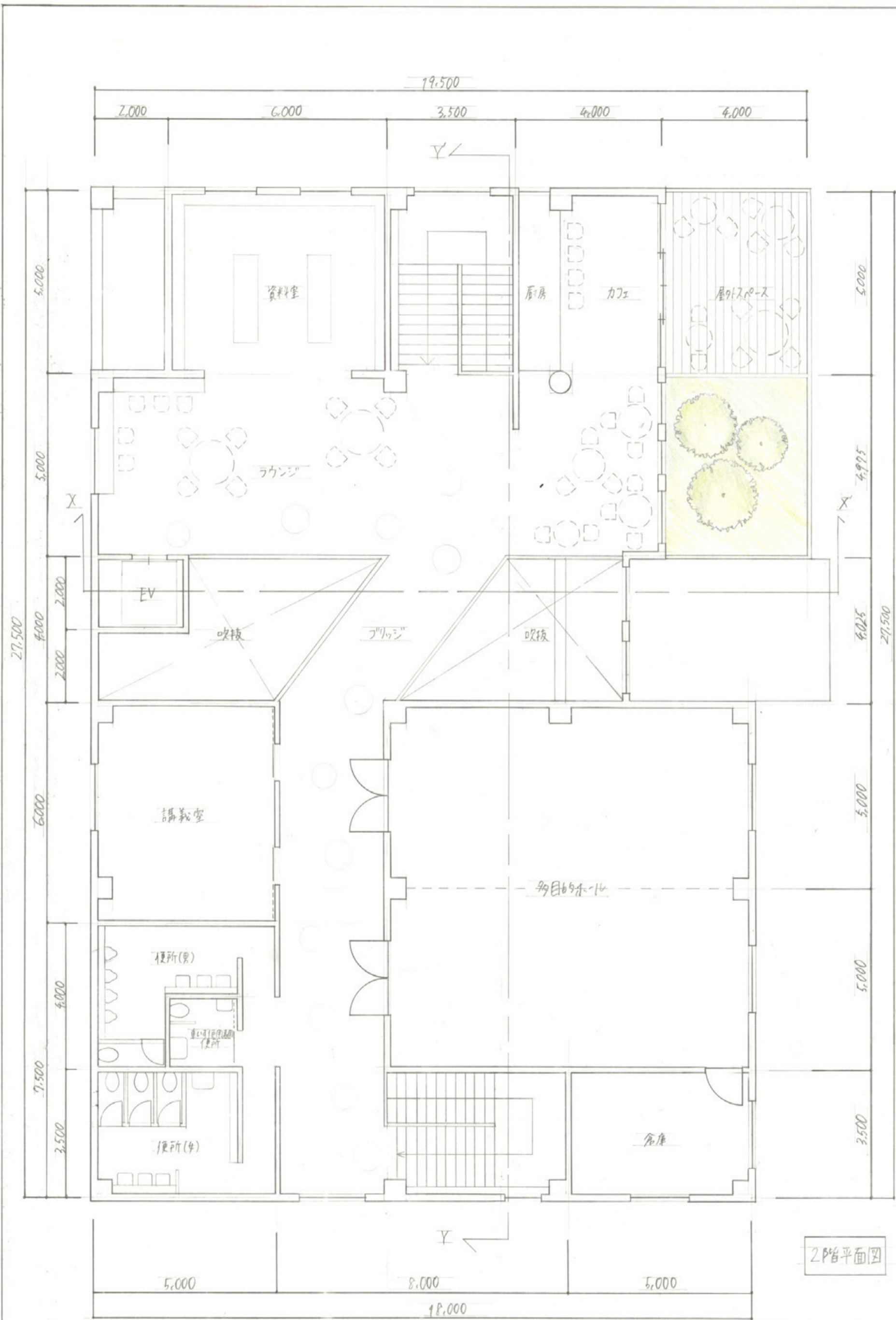
仕上表

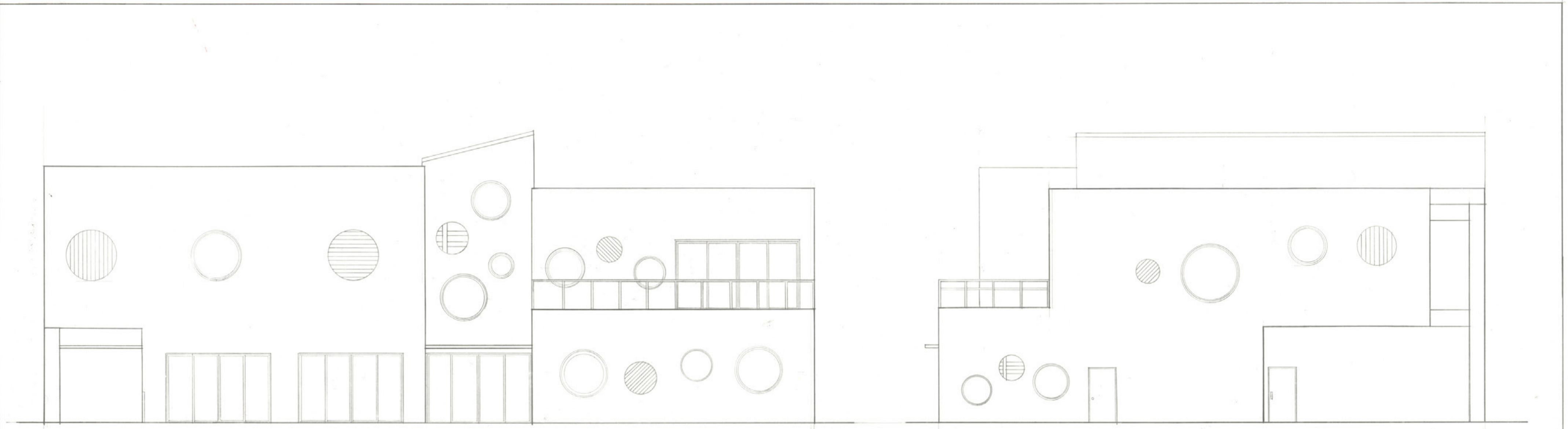
外部	屋根: アスファルト断熱防水 押出法ポリスチレンフォーム
	外壁: 漆喰
	床: コンクリート(一部: 芝生)
	床(カフェ座席スペース): 足湯板
1階	床: タイル(一部: 色の違うタイル)
	床(アトリ): タイル・ウッド
	壁: 漆喰
	天井: 漆喰
2階	床: タイル(一部: 色の違うタイル)
	床(読書室・多目的ホール): タイル・ウッド
	床(カフェ): 足湯板
	壁: 漆喰
	天井: 漆喰

面積表

敷地面積	744㎡	
建築面積	438.5㎡	
床面積	1階	438.5㎡
	2階	394.5㎡
延べ床面積	832.0㎡	

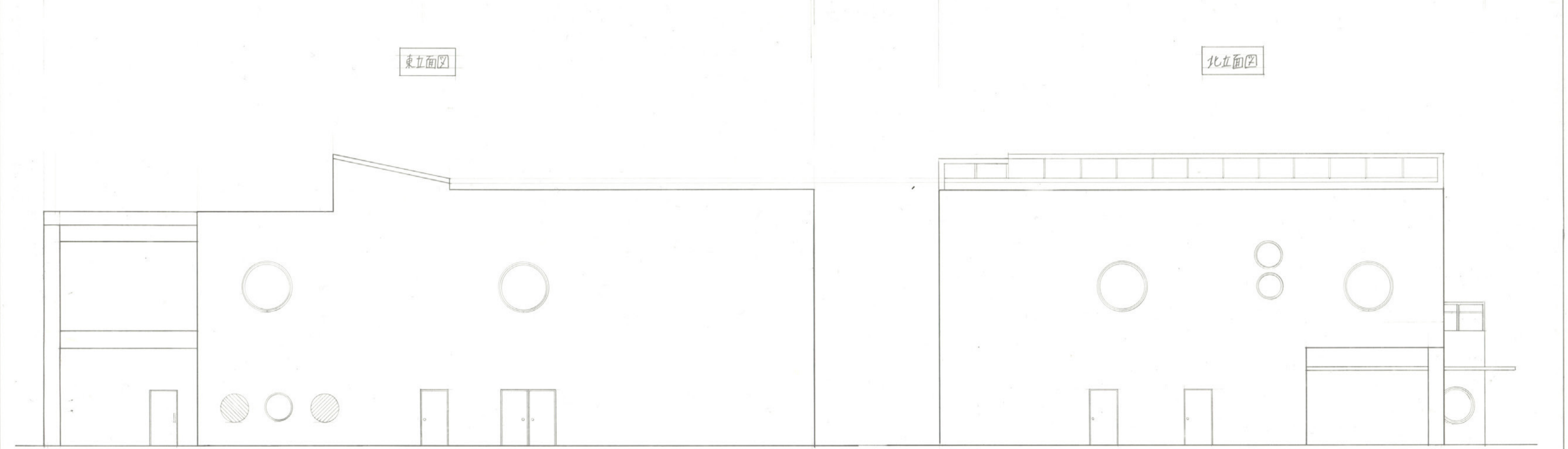






東立面图

北立面图



西立面图

南立面图

文化のたまり場



1階平面図兼配置図 S=1/100

コンセプト

コンセプトは「伝統文化の継承と新文化の創造」。

「文化施設」とは伝統文化を学び、継承すると同時に、新たな文化を創造する施設だと考えた。「文化」は、人々の日常から創造されるものだと思う。体験型学習施設として伝統文化を学び継承するだけでなく、人が集まり、遊び、話をし、同じ時間を過ごす事で、新たな文化が創造されていく施設にしたいと考えた。

コンセプトを実現するために、人通りが多い道路に面した、敷地東側に人が集まれる「たまり場」のような空間を設け、気軽に利用することができるように、カフェを1階東側に配置した。また、1階のラウンジから繋がる外部空間は、普段は子供たちの遊び場や、腰掛けて話をする場所として、イベント時には、ライブなどをするステージとして利用できるよう計画した。

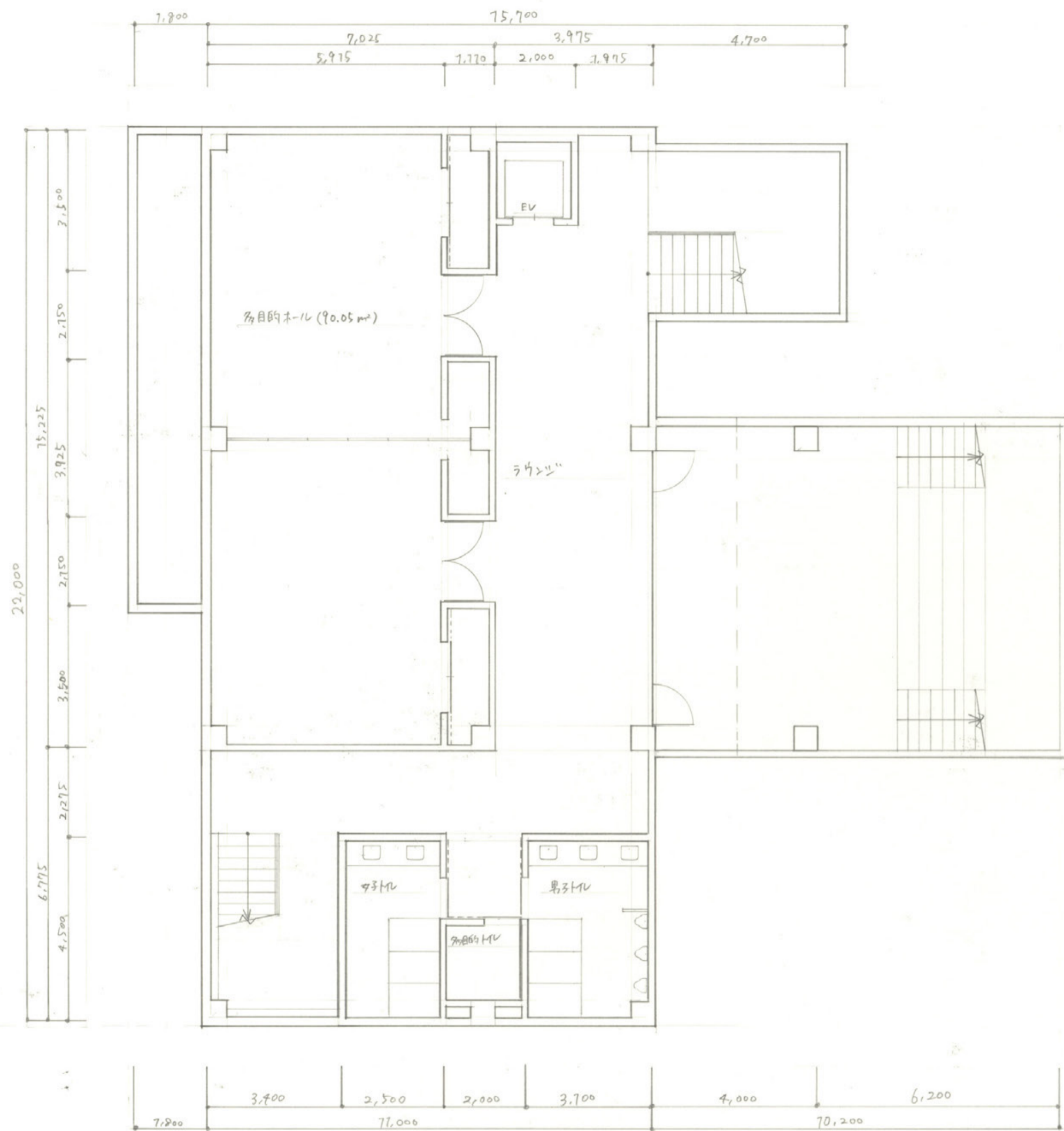
建物の外観は、「伝統」をイメージした「格子の箱」から「新」をイメージした「ガラス」の箱が飛び出しているデザインにした。

仕上げ表

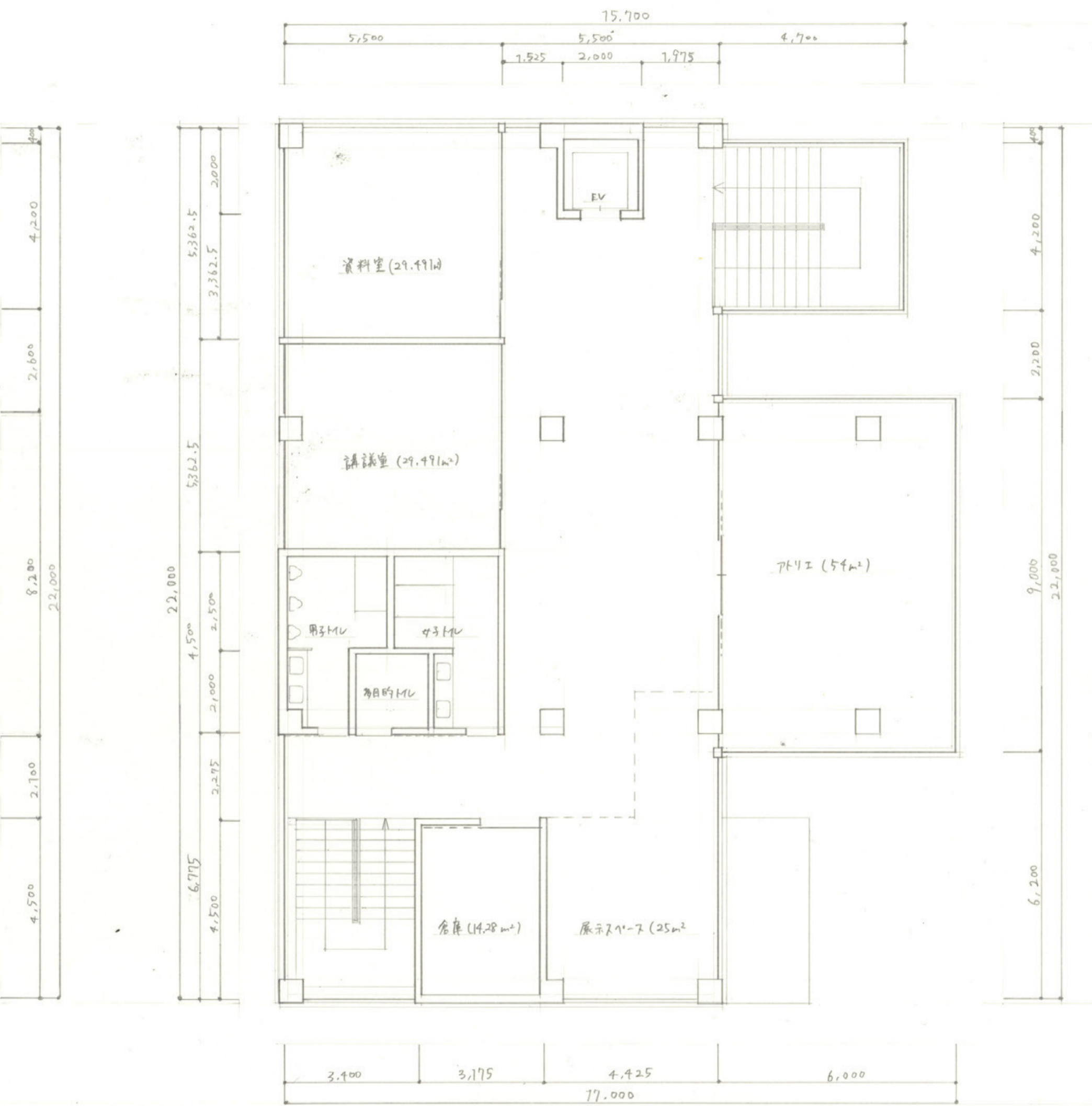
外部仕上げ	壁	コンクリート 打放し/杉板張り/ガラス張り
	床	コンクリート 打放し
	屋根	シート防水/塗膜防水
内部仕上げ	壁	コンクリート 打放し
	床	コンクリート 打放し
	天井	コンクリート 打放し

面積表

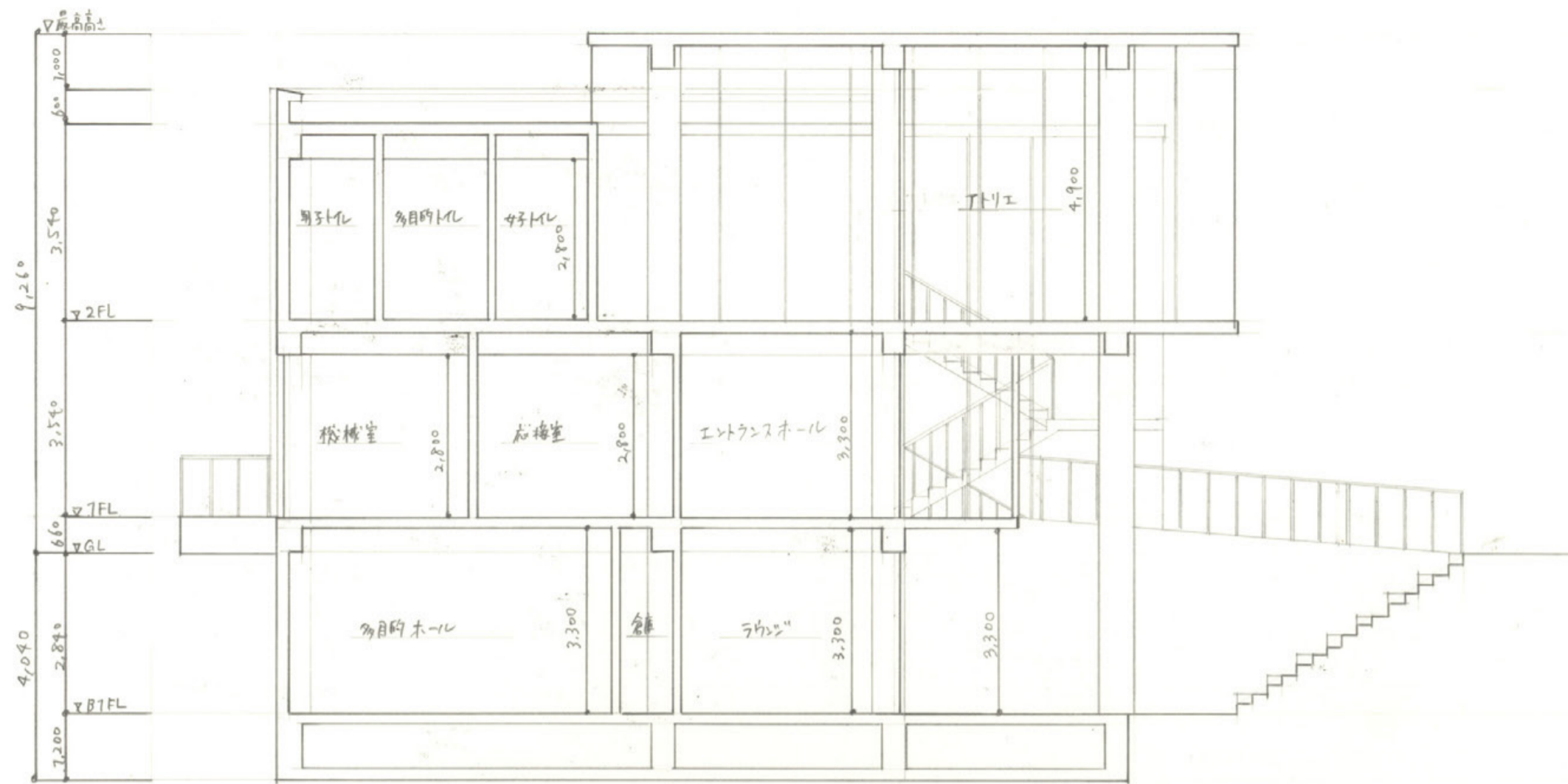
敷地面積	744m ²	
建築面積	325.19m ²	
床面積	B1F	261.74m ²
	1F	271.19m ²
	2F	315.74m ²
延べ床面積	848.67m ²	



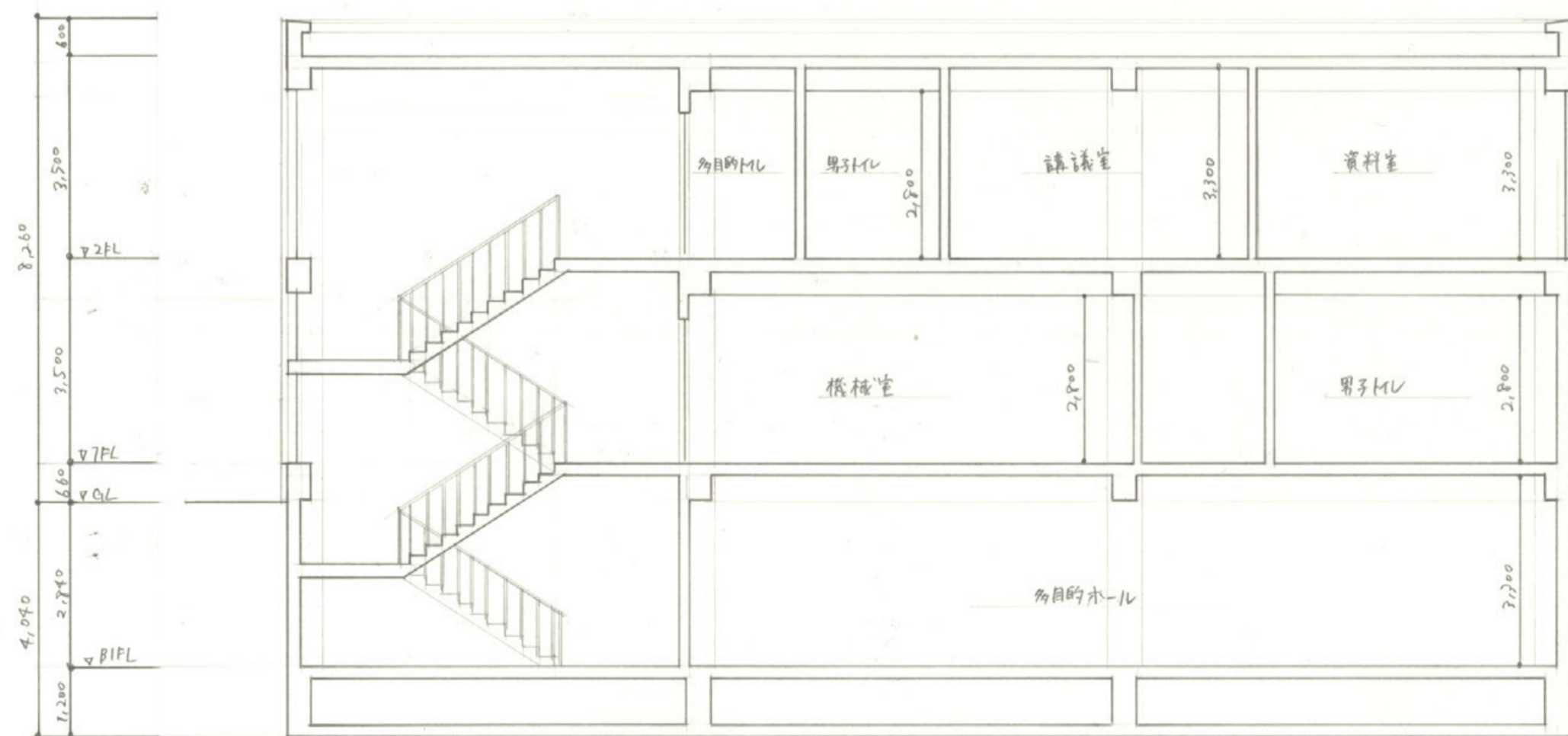
地下1階平面図 S=1/100



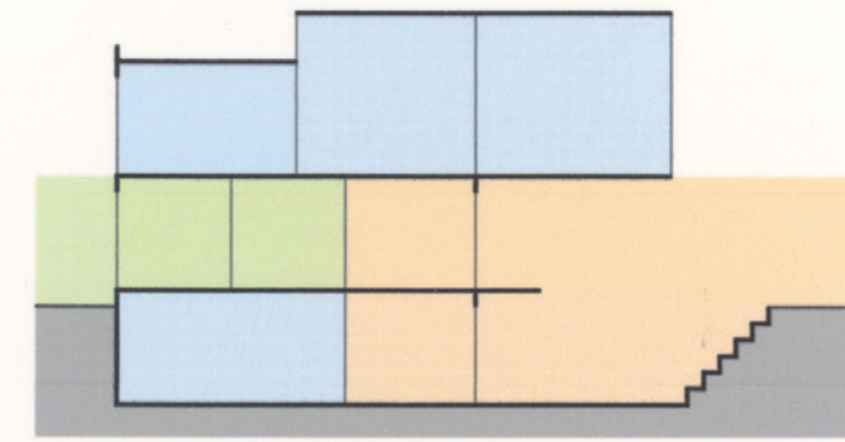
2階平面図 S=1/100



A-A' 断面図 S=1/100



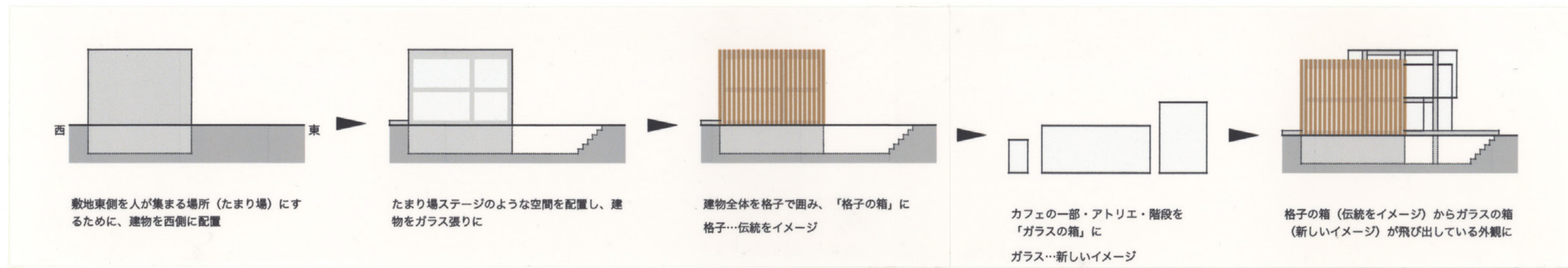
B-B' 断面図 S=1/100



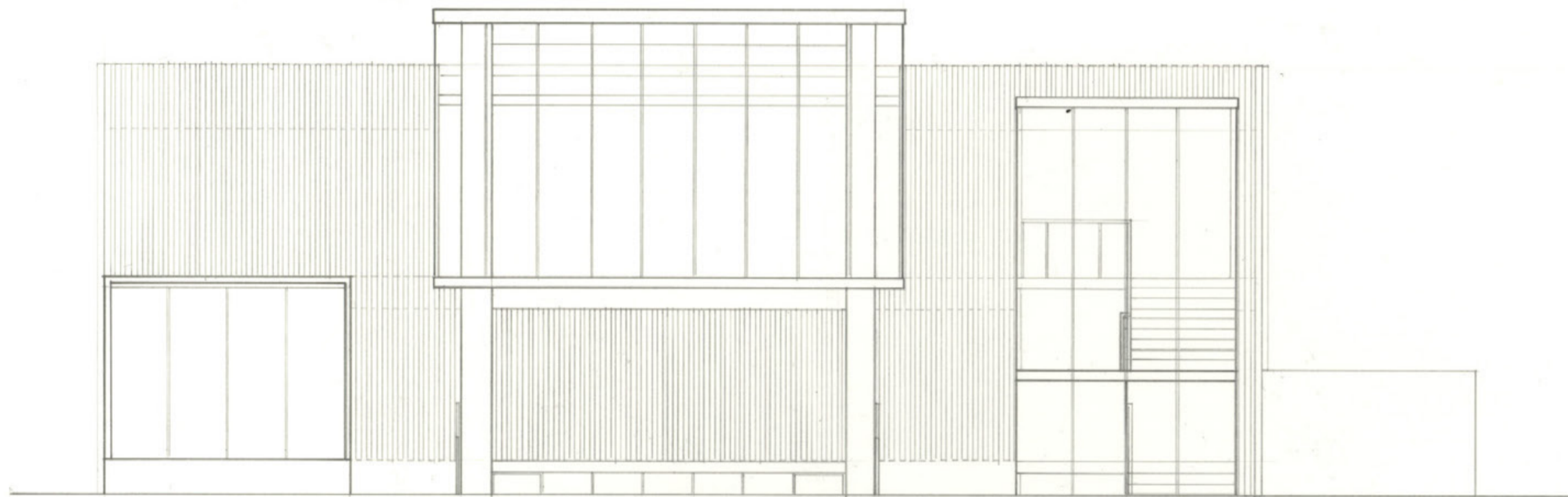
- 管理室（事務室・応接室・機械室）を配置
- 『伝統文化の継承』のためのゾーン
多目的ホール・講義室・資料室・展示スペース・アトリエを配置
- 『新文化の創造』のためのゾーン
ラウンジ・エントランスホール・カフェ・ステージを配置
公園のような外部空間から続く、『溜まり場』

断面ゾーン計画

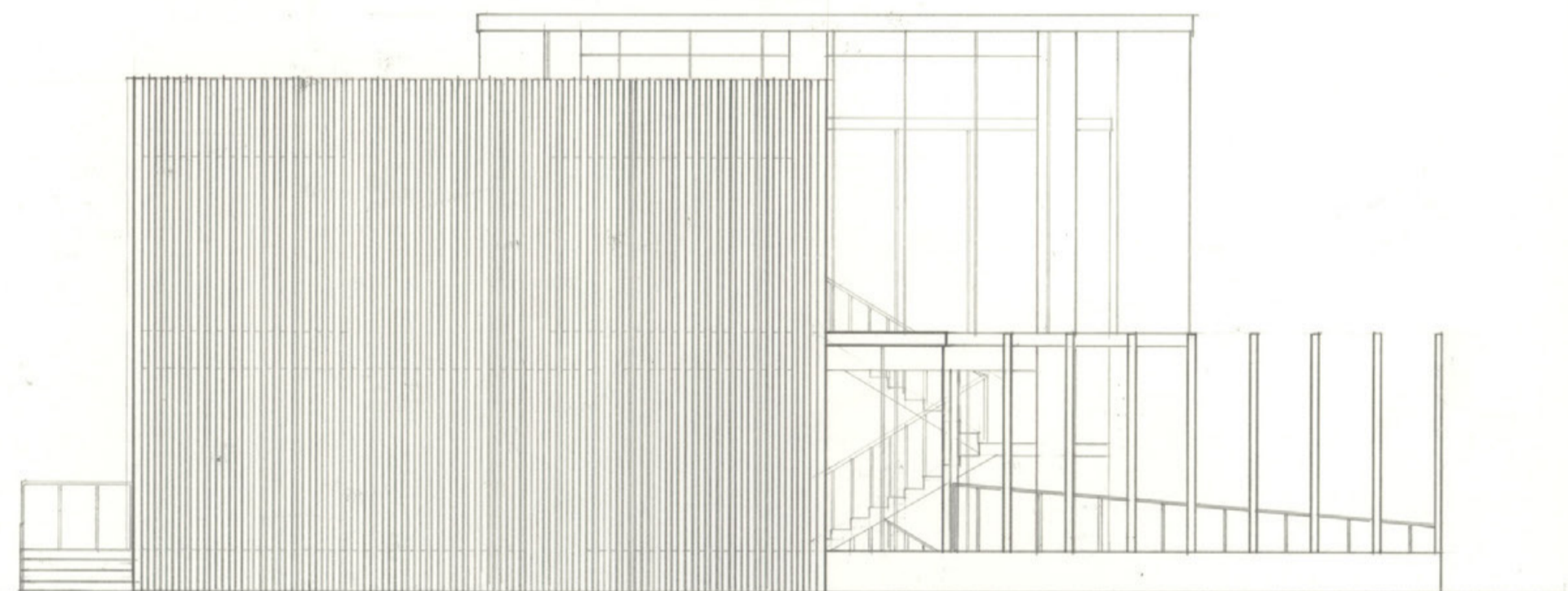




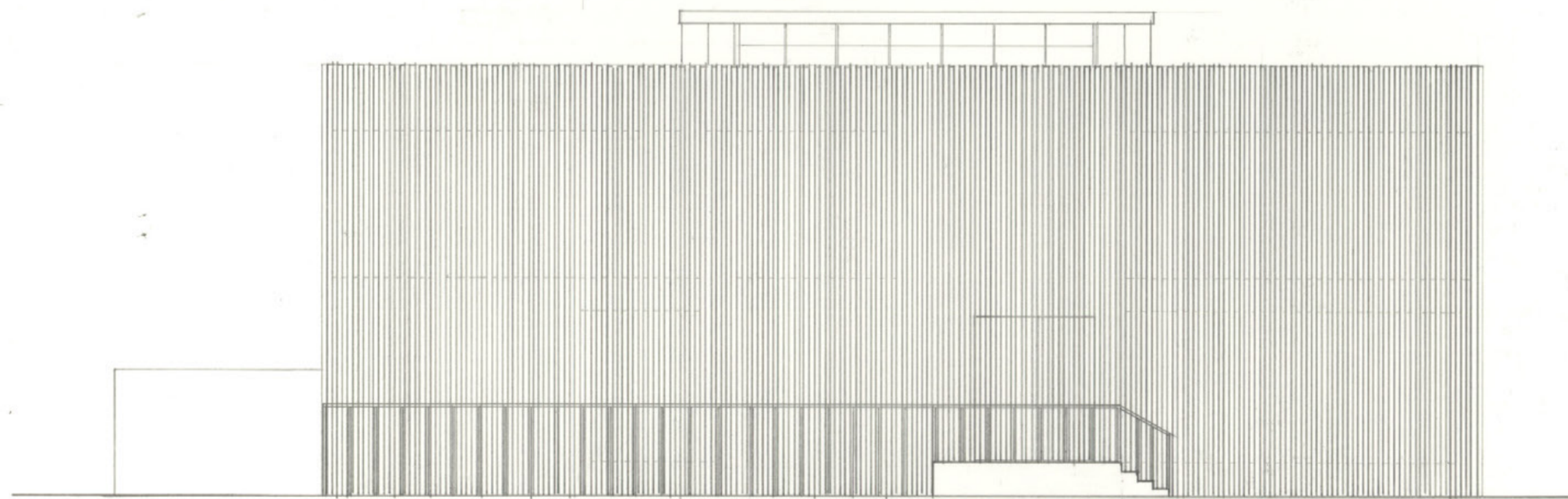
設計ダイアグラム



東立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

奈良の風景になる施設



コンセプト

「奈良」と言えば、山や川など大自然に囲まれて、お寺や神社など、昔からの建築物がいくつかあり、観光地として日本の中でも多くの人々が集まる場所の一つです。その場所の中心になる所に立つ複合文化施設で、世界に一つしかない、その土地の三畳作りが体験できたいなと思いました。また、奈良に来てくた観光客の人々はもちろん、近くに住んでいる奈良市民の人々にも、気楽に立ち寄り、まるで「第2の家」のように感じてもらえる施設です。

配置は、敷地の特性を活かして、道路側の「ト」を機軸に見て興味をもてる施設にし、気楽に楽しめる空間をつくり出します。2階のガムのバルコニーからは奈良の景色を一望でき、逆に離れているところからでも一目で見える複合文化施設にしました。

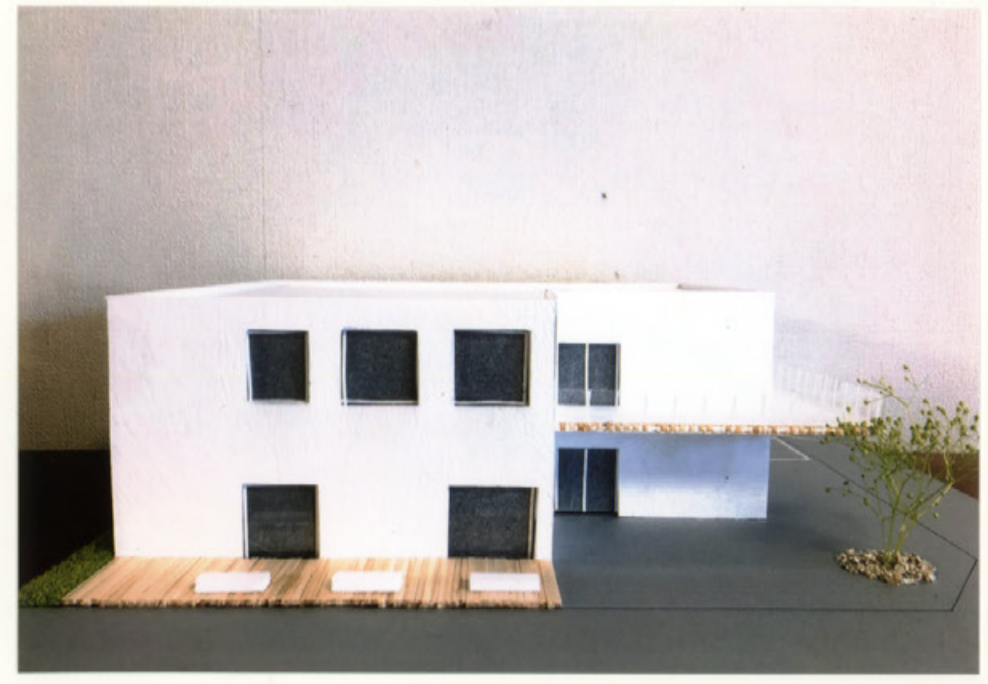
ポイントは、トイレの設計で、バリアフリーを考慮し、扉をなくし、階段の下はどちらも倉庫にしているので、収納スペースの確保も十分です。

面積表

敷地面積	744m ²
建築面積	438.450m ²
1階	378.450m ²
2階	378.450m ²
延床面積	756.900m ²

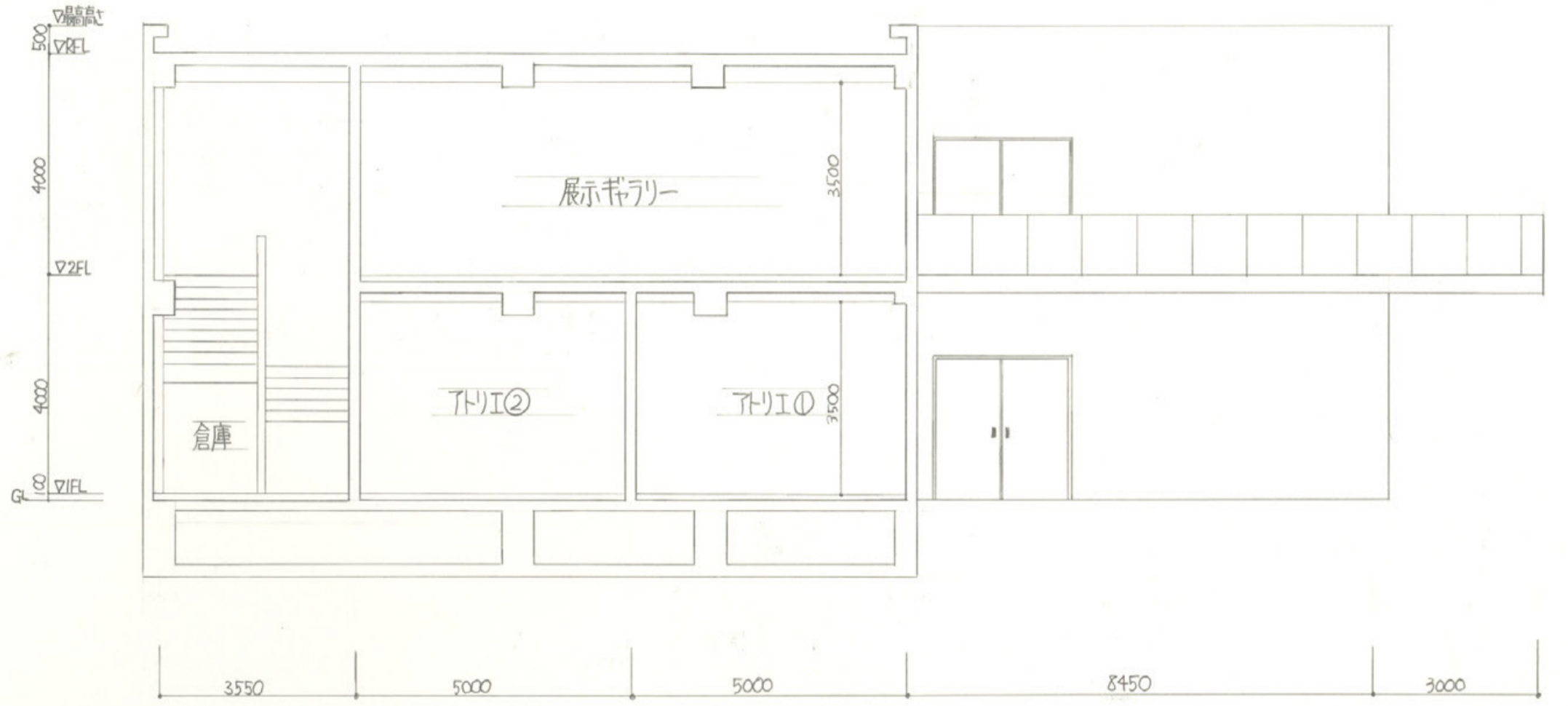
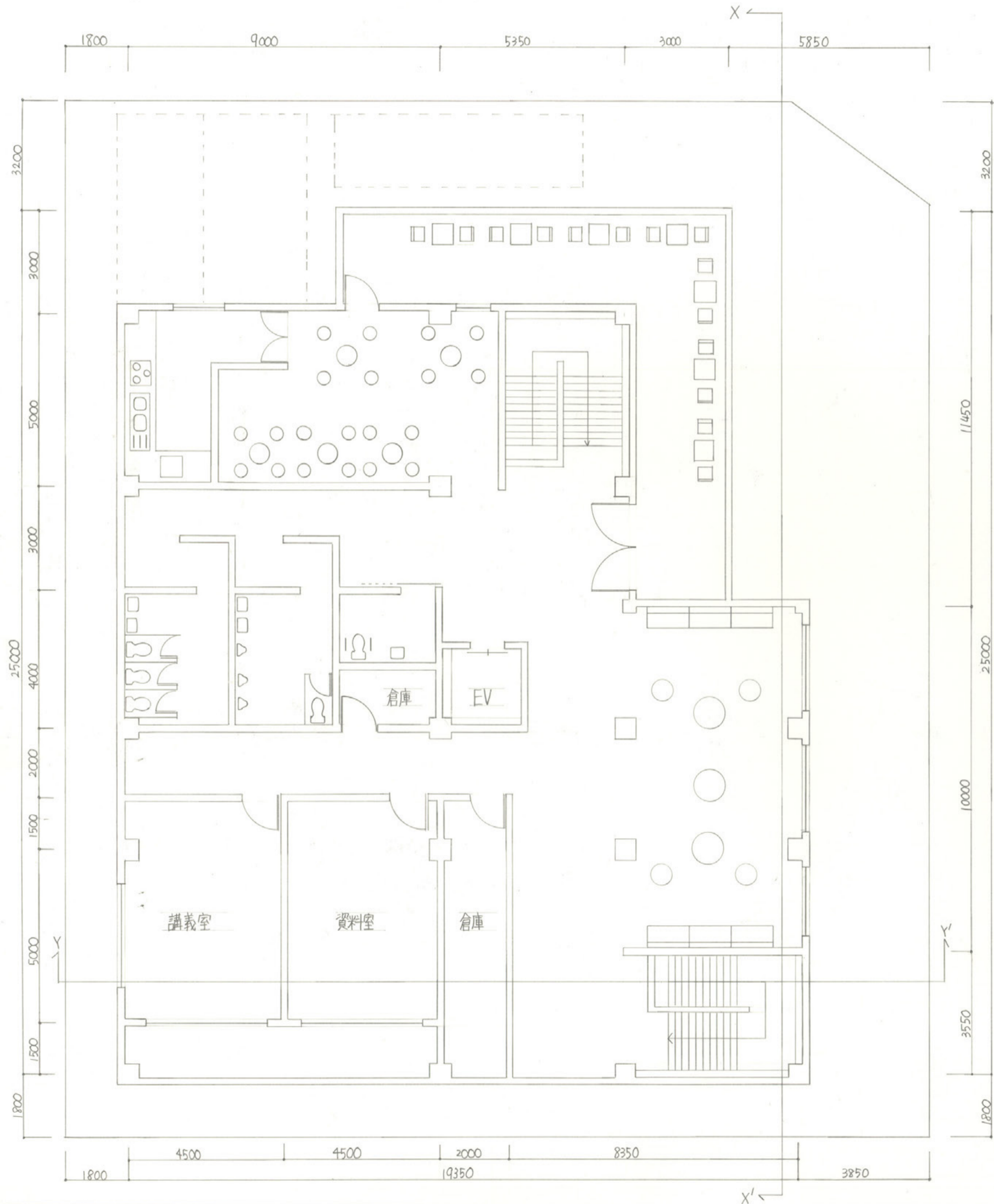
仕上げ

外観	外壁	漆喰				
	屋根	パテチ				
内観	天井	石膏	壁	EP塗装	床	タイルカーペット
	トイレ	タイルカーペット	EP塗装	タイルカーペット	タイルカーペット	
	カフェ	タイルカーペット	EP塗装	タイルカーペット	タイルカーペット	
	ト	タイルカーペット	EP塗装	タイルカーペット	タイルカーペット	

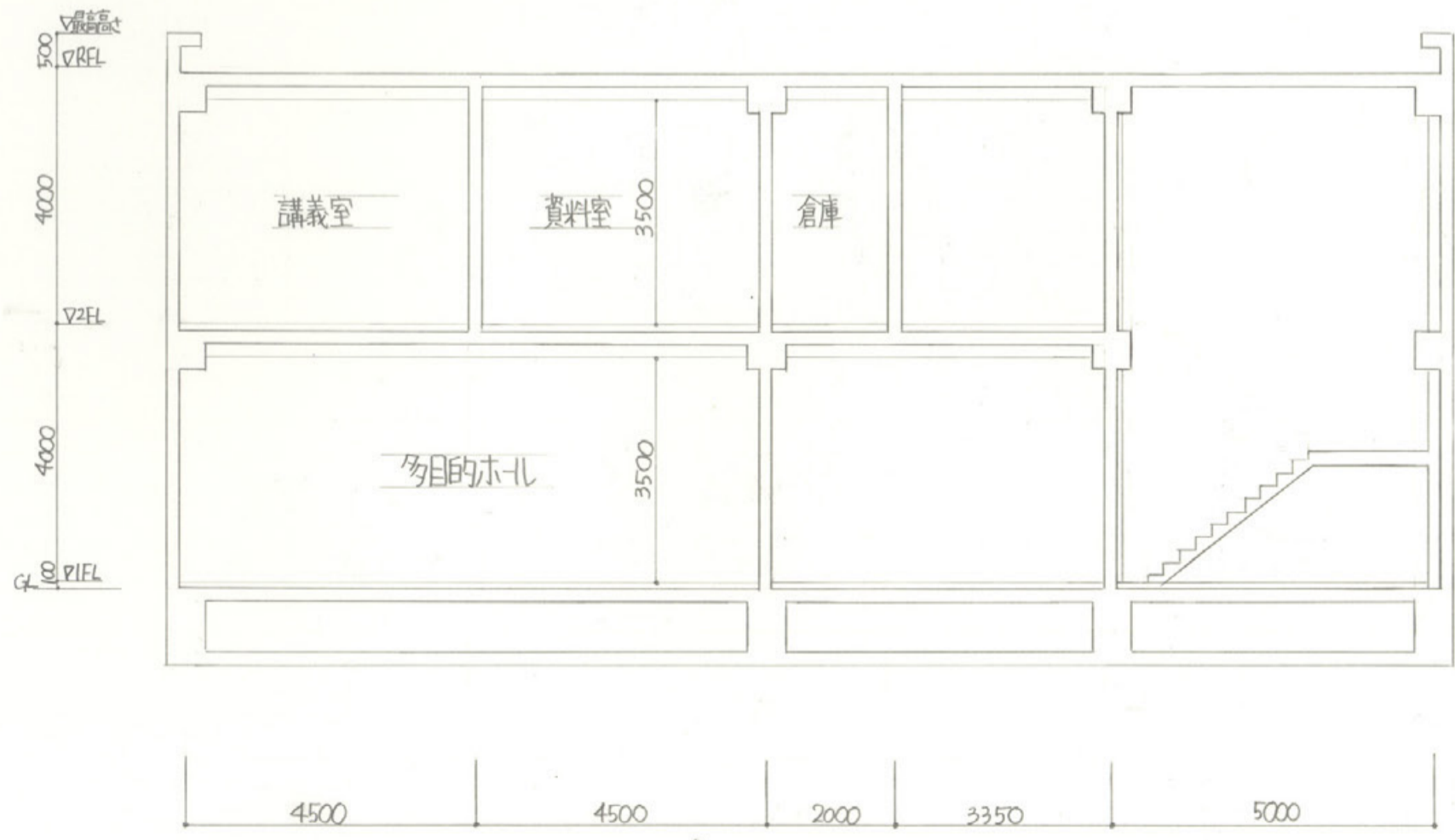


配置図兼1階平面図 S-1/100

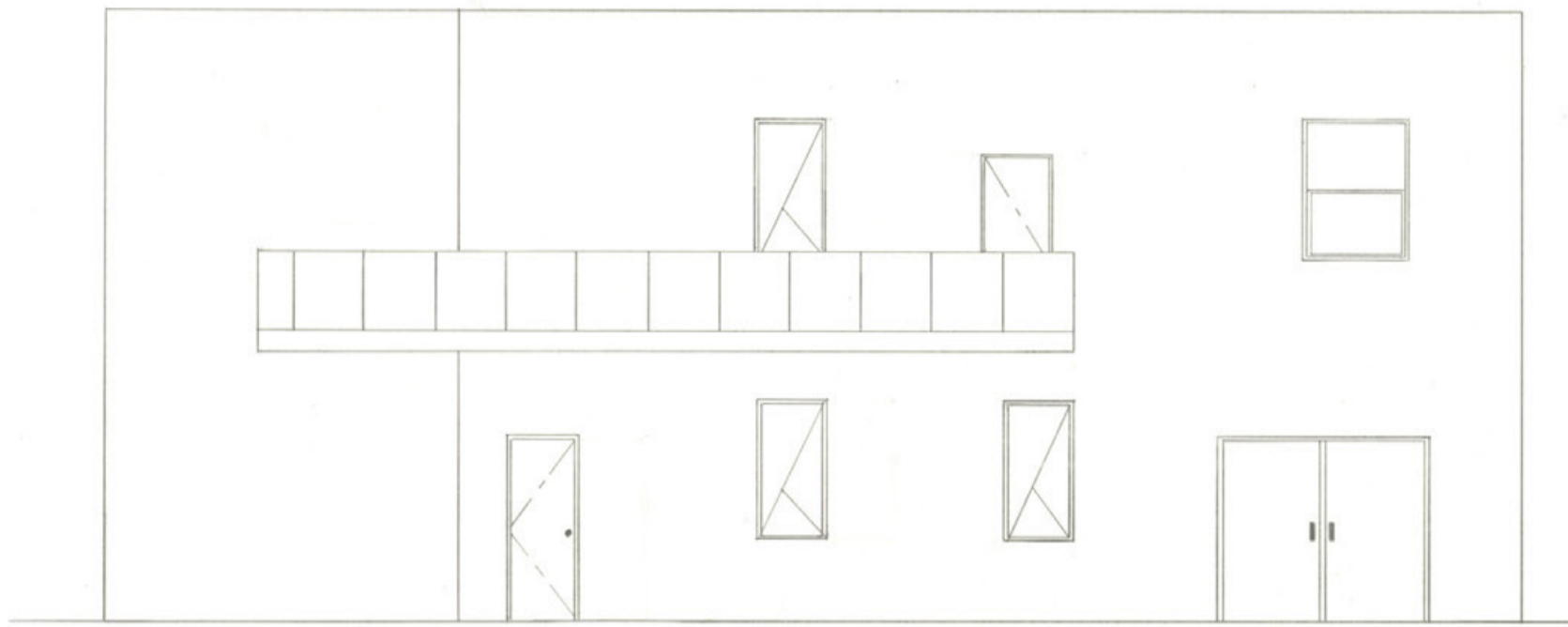
2階平面図 S=1/100



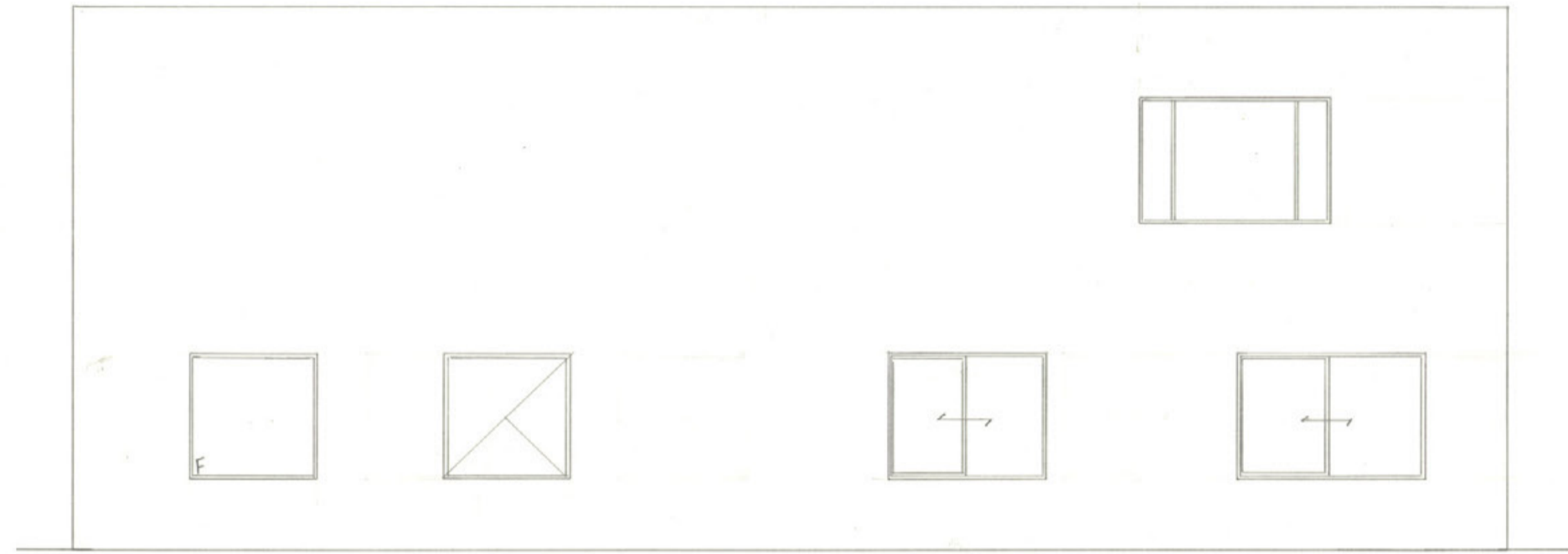
X-X'断面図 S=1/100



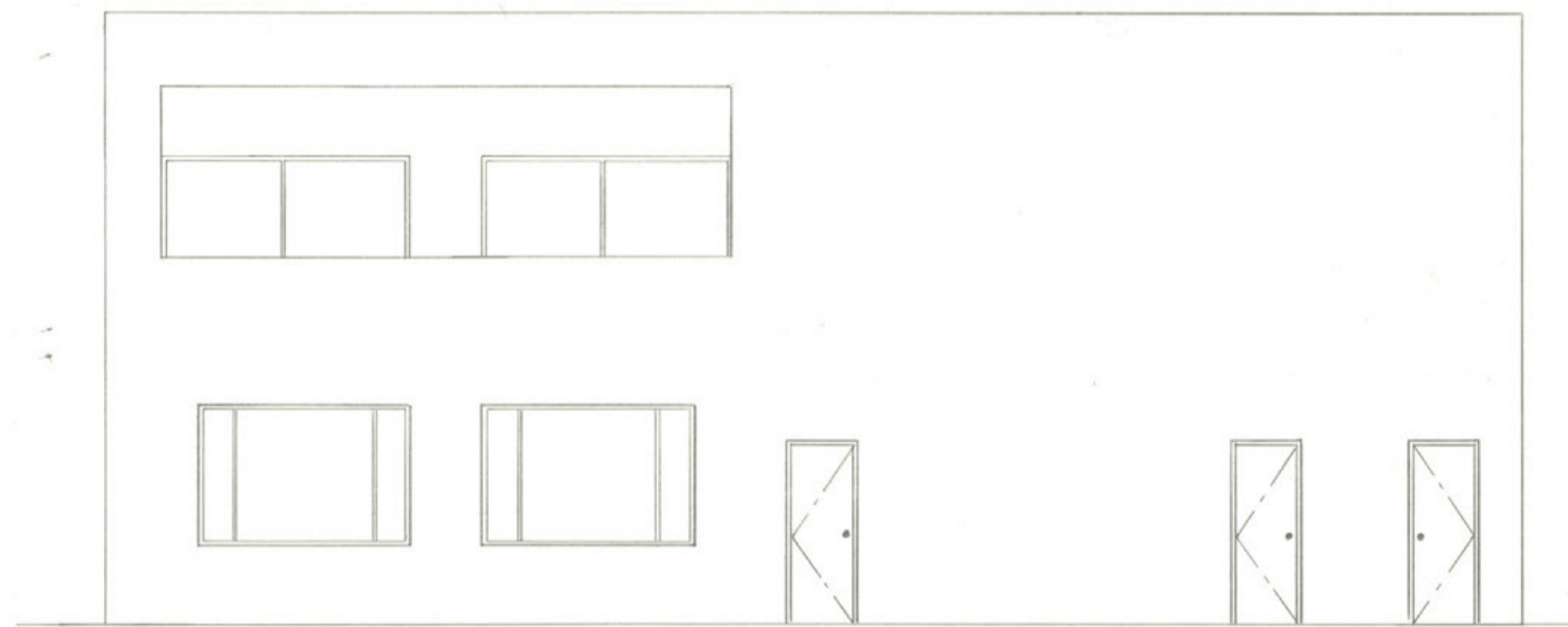
Y-Y'断面図 S=1/100



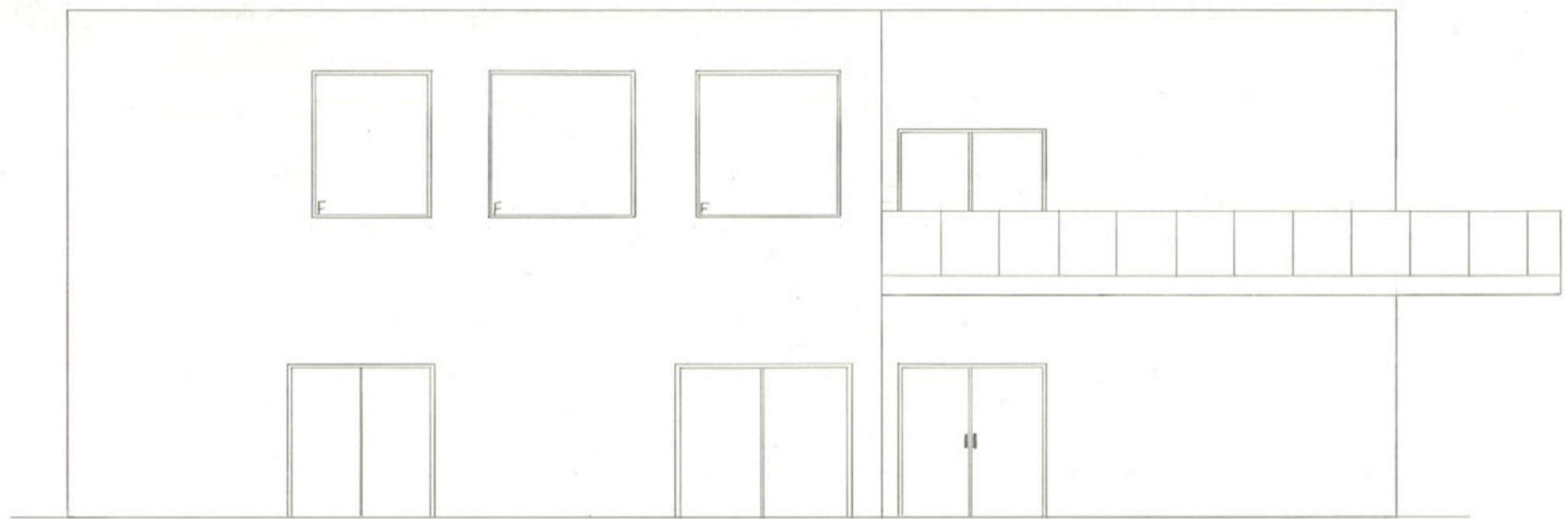
北側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100



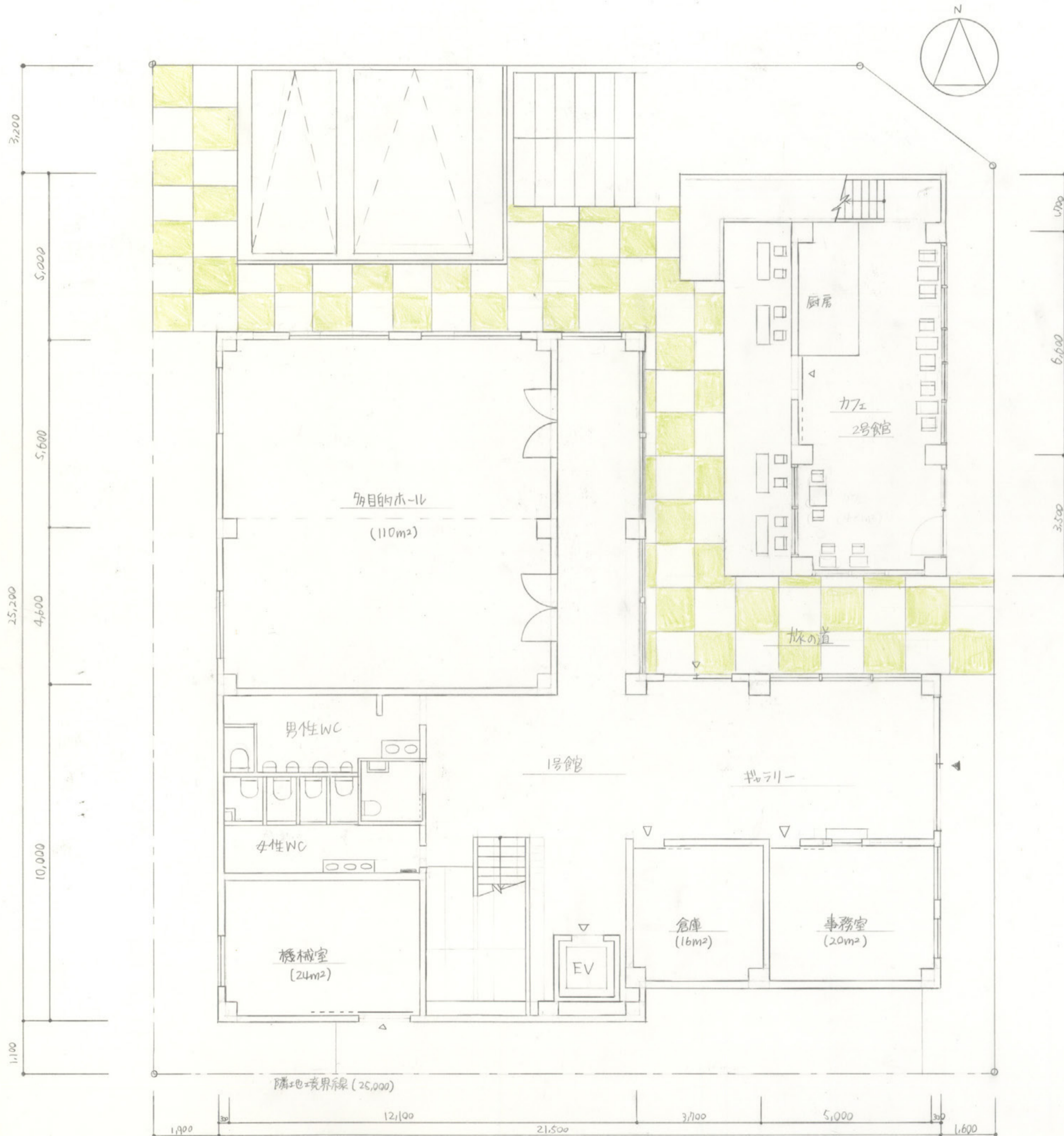
南側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100

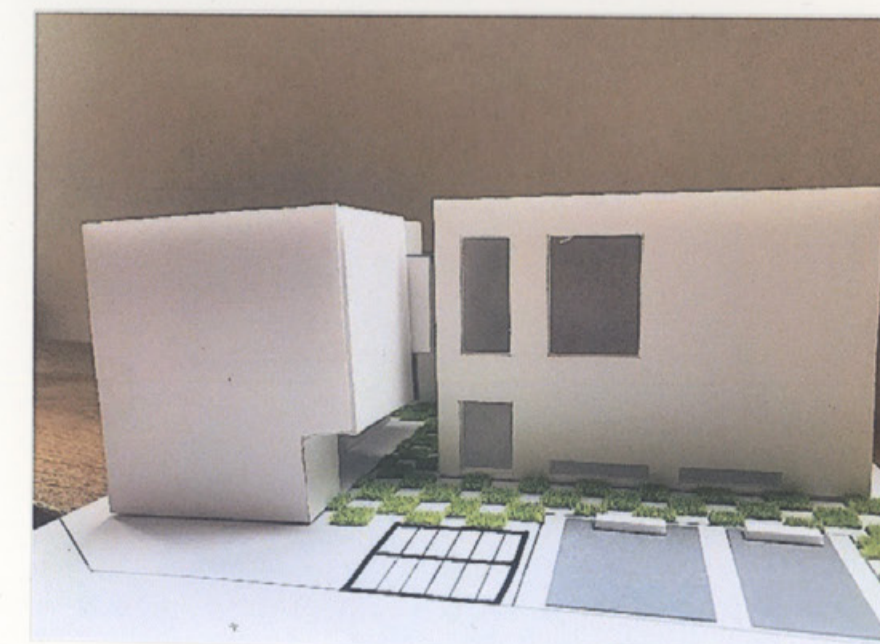
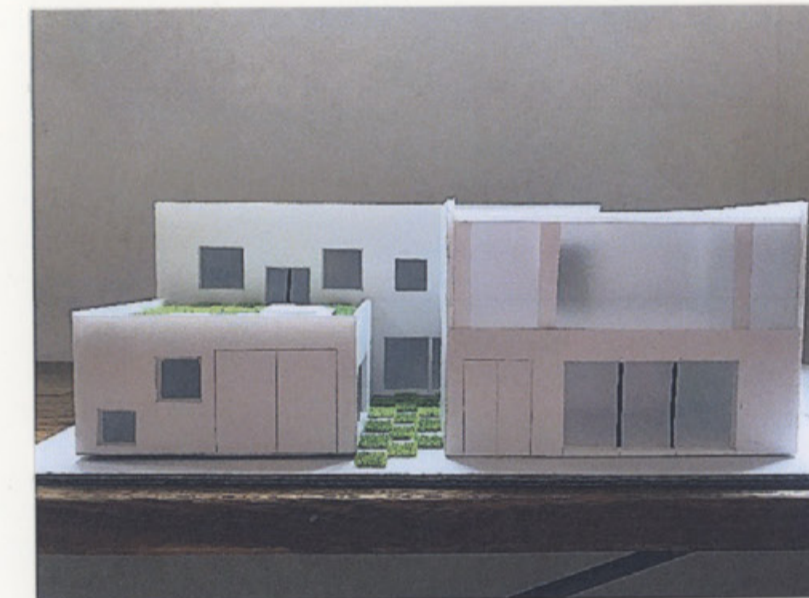
旅の溜まり場

コンセプト
 ターゲットは「海沿い」客ではなく、この土地になにかを得ようとして訪れた「旅行者」客。
 にぎり星という他の場所ではめったに経験できない体験学習を通して共に訪れた人との
 会話をはずませ、一人で訪れた人には自分を見つめなおすような時間を提供できるような
 空間になるように設計した。
 この建物に分かれており、1号館は2つの箱が合わさって別々の建物に見えるが、1つの大きな
 建物になっている。2Fは2号館とつながる通路があり、アトリエとつながっている。
 2号館は1Fがカフェになっており、ここで体験学習について知ったことを気軽に体験しもらえる
 ように同じ建物の2Fにアトリエを配置した。2つの建物の間には道を作り、場所を余すこと
 なく楽しいものになるように工夫した。



1階	12.9 × 20.6 + 4.6 × 12.0 + 8.8 × 9.3 = 402.78m ²
2階	12.9 × 20.6 + 12.0 × 6.6 + 2.5 × 3.0 = 353.19m ²
延床面積	402.78 + 353.19 = 755.97m ²
建築面積	402.78m ²
敷地面積	744m ²

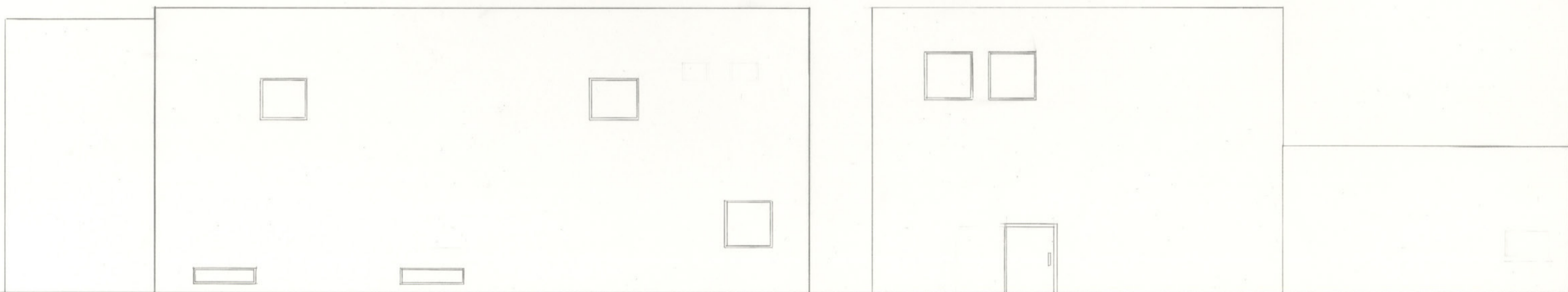
外部	壁: 漆喰 (COLDFE) コーポ 屋根: シート / 塗膜防水
内部	1階 壁: 和紙貼り (711-4) 天井: PB+12.5 クロス 床: フェニッシュモルタル
	2階 壁: アクリワロン / 片面和紙貼り 天井: PB+12.5 クロス 床: フェニッシュモルタル





東立面図

北立面図



西立面図

南立面図

